

令和 6 年 度 学 校 要 覧



沖縄県立 宮古工業高等学校

Miyako Technical High School

☎906-0007 沖縄県宮古島市平良字東仲宗根 968-4

TEL 0980-72-3185

FAX 0980-72-8041

ホームページ (<http://www.miyako-th.open.ed.jp/>)

校 訓

敬 愛・・・いつでも人を敬い、人を愛し、親しみの気持ちを持って接すること。

自 主・・・自分自身の意志や力で、判断、行動し実行すること。

創 造・・・自分の力で、他にない新しいものを創り出すということ。

校 章



作 昭和 42 年 11 月 8 日
デザイン 保志門 繁 氏

校章の由来と意義

- ◎ 歯 車 … 形は技術の完成（熟練工）を示し、心は一意専心（誠実・忍耐・調和）を示す。
- ◎ デバイダー … 形は技術の設計や知識を示し、心は無限大の創造性を示す。（コンパス）
- ◎ 全体として … 歯車とデバイダーの形と心が重なり一致して「知行一致」を象徴する。更に歯車は産業界、デバイダーは学校を示し、「産学協同」として一体となり、地域社会の産業技術界の発展に寄与することを願っている。

1. 学校の概要

1. 名 称 沖縄県立宮古工業高等学校（全日制）
2. 位 置 (〒 906-0007) 沖縄県宮古島市平良字東仲宗根968番地の4
3. 電 話 TEL：0980-72-3185, 0980-72-7799
FAX：0980-72-8041
4. 創 立 昭和42年9月琉球政府立宮古産業技術学校設置要項決定
昭和45年4月沖縄県立宮古工業高等学校として設置
5. 校 地 校舎敷地 31.971㎡
運動場 18.963㎡
計 50.934㎡
6. 職員構成

令和6年4月1日現在

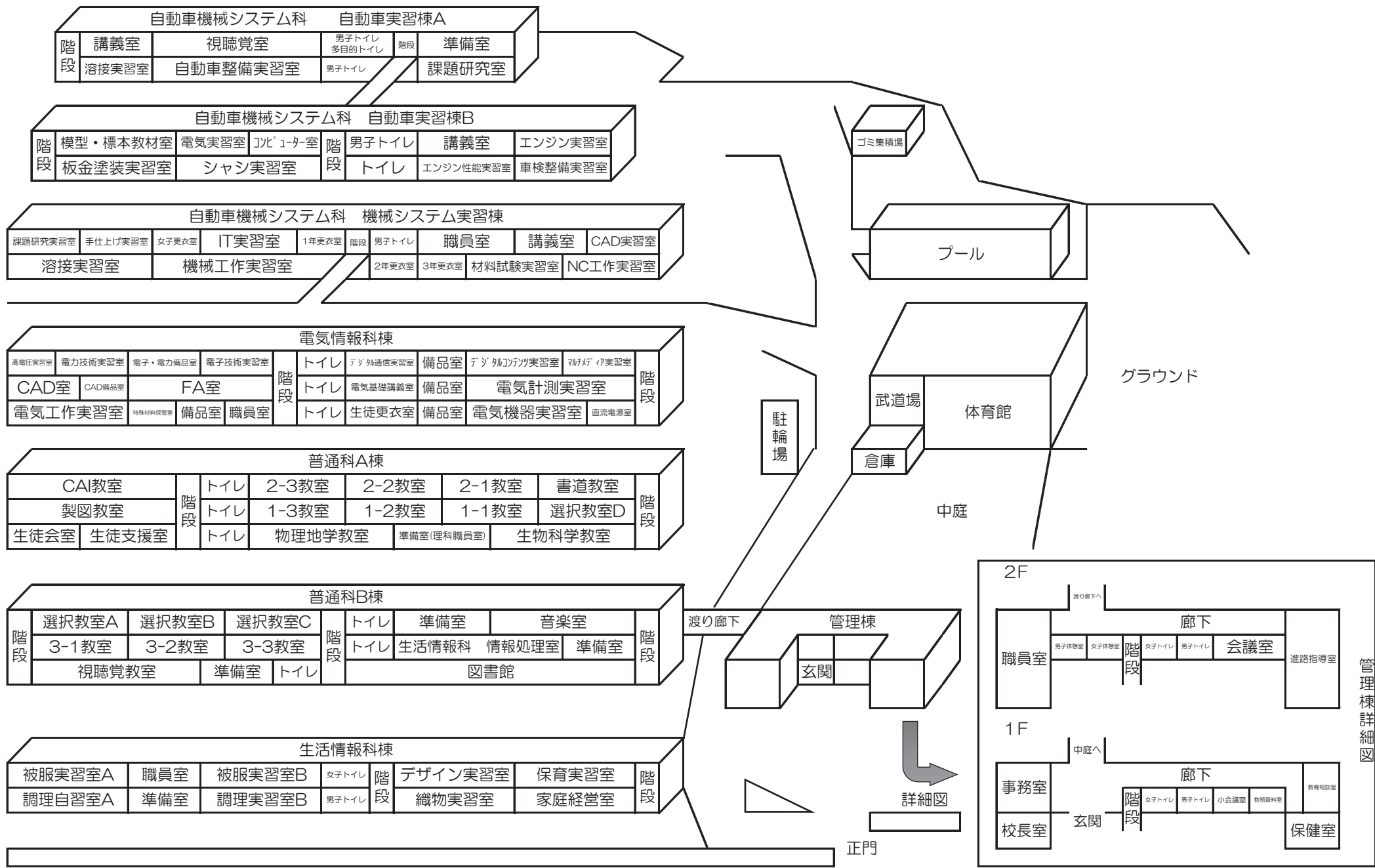
校 長	教 頭	事 務 長	教 諭	養 護 教 諭	実 習 助 手	事 務 補 務 助	用 務	司 書	就職支援 学習支援 サポータールーム	P T A	非 常 勤	A L T	校 医 等	計
1	1	1	32	1	7	3	2	1	4	1	4	1	3	62

7. 生徒在籍数

令和6年4月1日現在

学科名	学年	1 学年		2 学年		3 学年		学科別		合計
	コース名	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
自動車機械システム科	機械システム	29	0	9	0	6	0	61	0	61
	自動車			8	2	9	0			
電気情報科	電気技術	27	2	20	0	12	0	95	4	99
	情報技術			18	0	18	2			
生活情報科	フードデザイン	2	20	5	13	2	6	9	53	62
	服飾デザイン			0	6	0	8			
小 計		58	22	60	21	47	16	165	57	
合 計		80		81		63				
総 計		224						※休学者含む		

R6年度 校舎配置図



〔Ⅱ〕学校の沿革概要

昭和42年 9月19日	琉球政府立宮古産業技術学校設置要項決定 設置学科：自動車科、板金塗装科、ラジオテレビ科、洋裁科（各科25名） 修業年限：1年
昭和43年 4月10日	産業技術学校 第1回入学式
昭和43年 5月30日	校歌制定（作詞：池村恵祐 作曲：本村浩一）
昭和43年12月 3日	本校修業年限を昭和44年度より2年制に改定
昭和45年 4月 1日	宮古工業高等学校設置 設置学科：機械科、自動車科、電気科、被服科
昭和45年 4月 6日	宮古工業高等学校 第1回入学式
昭和52年12月 3日	創立10周年記念式典挙行
昭和60年 8月11日	第12回全国高等学校空手道選手権大会 団体防具付組手 3位
昭和62年12月 5日	創立20周年記念式典挙行
平成 4年 8月 7日	第16回全国高等学校総合文化祭・弁論の部において 最優秀賞授賞
平成 5年10月16日	沖縄県緑化コンクールで 学校緑化の部で「特選」授賞
平成 5年11月12日	第3回ロボットコンテスト（優勝チーム：全国大会出場 富山）
平成 6年10月14日	第4回ロボットコンテスト（優勝チーム：全国大会出場 京都）
平成 7年 8月 1日	全国高校総体（陸上：走り高跳び）参加
平成 9年11月28日	創立30周年記念式典並びに祝賀会
平成12年 5月31日	体育館落成祝賀会
平成13年 1月19日	第13回全国学校対抗俳句の甲子園大会：団体3位
平成13年 5月20日	全国緑化コンクール準特選受賞
平成14年 9月21日	エコノパワー燃費競技全国大会（栃木県）参加
平成14年11月23日	「2002エコデンレース全国大会」（大阪）ワイパーモーター部門で4位
平成14年11月 3日	「第10回全国高等学校ロボット競技大会」（岩手県花巻市）ベスト16位
平成15年 1月22日	第15回学校対抗全国学生俳句大会 5位
平成15年 4月 7日	学科・コース制導入（3科6コース） 自動車機械システム科：機械システムコース、自動車コース 電気情報科：電気技術コース、情報技術コース 生活情報科：フードデザインコース、服飾デザインコース
平成15年 8月28日	ミニSL開通式、同祝賀会
平成15年11月23日	「2003エコデンレース全国大会」（大阪），7位（特別奨励賞）
平成16年 5月26日	機械システム棟改築祝
平成16年11月23日	「2004エコデンレース全国大会」ワイパーモーター部門で優勝
平成17年11月23日	「第13回全国高等学校ロボット競技大会」（宮崎大会） 「2005エコデンレース全国大会」ワイパーモーター部門：優勝 一般モーター部門：全国自動車教育研究会長賞
平成18年11月23日	全国エコデンレース大会 ワイパーモーターの部 優勝
平成20年11月23日	2008エコデンレース全国大会 1位・2位
平成21年 7月28日	全国高校総体ボクシング競技大会出場（奈良県）
平成21年11月22日	2009エコデンレース全国大会出場
平成22年 7月28日	美ら島沖縄総体2010出場 陸上競技（棒高跳）、ボクシング競技（バンタム級）
平成22年11月23日	2010エコデンレース全国大会出場 ワイパーモーター部門：準優勝 一般モーター部門：全自研会長賞
平成23年 7月16日	高校生ものづくりコンテスト九州大会 自動車整備部門参加
平成23年 8月 2日	若年者ものづくり競技全国大会 メカトロニクス部門参加
平成23年11月23日	全九州高校ボクシング競技大会出場 2011エコデンレース全国大会参加
平成23年12月17日	第19回全国高等学校ロボット競技大会 連続19回全国大会出場

平成24年 3月21日	管理棟竣工
平成24年 6月21日	全九州高校総合体育大会（ボクシング競技）
平成24年11月 3日	沖縄県高校新人体育ボクシング大会ライトフライ級1位
平成24年11月23日	2012 エコデンレース全国大会 技術デザイン賞
平成25年 1月24日	第44回全九州高等学校新人大会（ボクシング競技）ライトフライ級Aパート2位 ピン級Bパート3位
平成25年11月24日	2013エコデンレース全国大会 ワイパーモータークラス：3位
平成26年 7月28日	第9回 若年者ものづくり競技全国大会 マトロクス職種：敢闘賞受賞
平成27年 9月20日	第12回 WROJapan決勝大会 2位
平成29年11月25日	創立50周年記念式典・祝賀会
平成30年 5月11日	第3回情報技術コンテストロボットソフト組込部門 優勝
平成30年 6月13日	E V学習カリキュラムの検討と試験的授業について宮古島市と連携協定
平成30年 6月17日	全九州高等学校体育大会ボクシング競技大会 バンタム級 3位
平成30年11月 2日	第56回技能五輪全国大会 木型職種 沖縄県代表出場
平成30年12月20日	第14回若年者ものづくり競技大会（マトロクス職種）2位
平成30年12月30日	Energy Challenge Okinawa2018国際競技大会 ジュニアクラス（高校生の部）優勝
平成31年 2月26日	創立50周年記念事業活性化資金贈呈式
令和元年 6月14日	全九州高等学校自転車競技大会 2名出場
令和元年12月 5日	ハイブリッド実習車贈呈式（全国自動車教育振興財団）
令和2年 1月11日	ジャパンマイコンカーラリー2020全国大会出場（～12日）
令和2年 1月17日	令和元年度全国工業高等学校長協会 生徒表彰
令和2年 5月21日	第51回入学式 自動車機械システム科23名、電気情報科18名、生活情報科15名 合計56名
令和2年10月 9日	ジャパンマイコンカーラリー沖縄県大会 Basic class 優勝
令和2年11月 7日	ワークショップ（親子体験学習） 参加26組
令和2年11月11日	第68回全琉小・中・高校図画作文書道コンクール 佳作
令和2年11月20日	全国はがき筆文字展 特選1名 佳作1名 入選10名
令和3年 2月21日	宮古島市教育の日模範児童生徒賞（高校生の部）
令和3年 3月 1日	卒業式 自動車機械システム科17名 電気情報科17名 生活情報科20名 計54名 令和2年度御下賜金記念優良卒業生
令和3年 3月24日	修了式 離任式
令和3年 4月 7日	第52回入学式 自動車機械システム科22名、電気情報科27名、生活情報科10名 合計59名
令和3年 5月29日	沖縄県高校総合体育大会 ボクシング競技ピン級1位
令和3年 6月 3日	ものづくりコンテスト沖縄県大会旋盤職種 準優勝
令和3年 6月11日	ものづくりコンテスト沖縄県大会電気工事職種 参加
令和3年 6月24日	全九州高等学校体育大会ボクシング競技（～27日）ピン級 準決勝進出
令和3年 7月15日	ものづくりコンテスト沖縄県大会溶接職種 参加
令和3年 7月26日	高校生代表者会議・ちゅらマナーアップフォーラム（オンライン開催）参加
令和3年 8月 7日	全国高校総体北信越大会ボクシング競技（～10日）ピン級 参加
令和3年10月30日	沖縄県新人体育大会ボクシング競技（～11月1日） ピン級1位 ライトフライ級2位 バンタム級3位 ウェルター級2位
令和3年11月 6日	第19回工業祭（～7日）
令和3年11月18日	第53回全九州高等学校新人ボクシング競技大会（～21日） Aパート：ピン級 Bパート：ライトフライ級 ウェルター級 参加
令和3年12月 1日	第16回宮古島市総合文化祭書道展 高校の部 佳作
令和3年12月20日	就業体験（2年生）
令和3年12月17日	保育園児へのSL乗車体験と保育実習（自動車機械システム科・生活情報科）

令和3年12月26日	第58回沖縄県高等学校ボクシング選手権大会（～12月29日） ライトフライ級1位 ライト級3位 ウェルター級2位
令和4年1月10日	第3回ソロコンテスト沖縄県大会参加
令和4年2月20日	宮古島教育の日模範生徒賞高校生の部
令和4年3月1日	卒業式 自動車機械システム科21名 電気情報科20名 生活情報科3名 計44名 令和3年度御下賜金記念優良卒業生2名
令和4年4月1日	教職員人事異動 転出22名 転入22名
令和4年4月7日	赴任式・始業式 第53回入学式 自動車機械システム科17名、電気情報科32名、生活情報科19名 合計68名
令和4年5月1日	沖縄県高等学校ボクシング春季大会 ピン級1位 フライ級3位 ライト級1位 ウェルター級1位
令和4年5月28日	沖縄県高校総合体育大会〔ボクシング、バスケットボール、バドミントン、柔道〕
令和4年5月30日	沖縄県高等学校ボクシング競技大会 団体の部2位 ピン級1位 フライ級2位 バンタム級2位 ウェルター級2位
令和4年6月10日	生徒総会（紙面決議）
令和4年6月17日	ものづくりコンテスト沖縄県大会溶接職種参加
令和4年6月23日	全九州高等学校体育大会ボクシング競技参加 Aパート：ピン級 ウェルター級 Bパート：バンタム級
令和4年6月23日	全国高等学校野球選手権大会沖縄大会参加
令和4年6月26日	全九州高等学校ボクシング競技大会参加 Bパート：バンタム級3位 ウェルター級2位
令和4年7月3日	ガス溶接技能講習修了
令和4年7月3日	第131回日本語ワープロ検定準1級 1名合格
令和4年7月5日	2級電気工事施工管理技術検定（筆記のみ） 3名合格
令和4年7月14日	高校生代表者会議・ちゅらマナーアップフォーラム（生徒会副会長参加）
令和4年7月16日	第55回全国高等学校家庭科食物調理技術検定2級 5名合格
令和4年7月21日	リーダー研修会（生徒会及び各クラス正副HR長参加 於：本校視聴覚教室）
令和4年7月29日	パソコン利用技術検定3級 29名合格
令和4年8月9日	ジュニアマイスター ゴールド：1名 シルバー：1名
令和4年8月18日	第二種電気工事士合格 10名合格
令和4年8月26日	技能検定金属塗装3級 14名合格
令和4年8月26日	技能検定機械加工 フライス盤作業3級：1名合格 普通旋盤作業3級：1名合格
令和4年8月28日	国民体育大会九州ブロック大会 ボクシング競技 ピン級3位
令和4年8月31日	第55回全国高等学校家庭科 食物調理技術：1級3名合格 2級5名合格 被服製作技術：1級3名合格 2級3名合格
令和4年8月31日	第43回全国高等学校家庭科 保育技術検定3級造型表現技術：8名合格 保育技術検定3級家庭看護技術：8名合格
令和4年9月14日	インターンシップ（2学年～16日）
令和4年9月22日	体験入学・中学校職員向け学校説明会
令和4年10月8日	オープンスクール
令和4年10月8日	2022年サシバ俳句コンテスト 佳作2名
令和4年10月9日	日本語ワープロ検定 2級1名合格 準2級3名合格
令和4年10月11日	ジャパンマイコンカーラリー2023沖縄県大会参加
令和4年10月29日	県高校新人体育大会（～11月1日）
令和4年10月31日	沖縄県高等学校新人ボクシング競技大会 バンタム級 2位 ライトウェルター 3位

令和4年11月 1日 第70回全琉小・中・高校図画作文書道コンクール書道の部 優良賞
 令和4年11月 7日 体育祭
 令和4年11月12日 第47回沖縄県高等学校PTA研究大会宮古大会（マティダ市民劇場）
 令和4年11月12日 県新人体育大会参加（バスケットボール、バドミントン）
 令和4年11月14日 ボイラー取扱技能講習修了 2名
 令和4年11月20日 全九州高等学校新人ボクシング競技大会 Bパート バンタム級1位
 令和4年12月 4日 ガス溶接技能講習修了 3名
 令和4年12月18日 アーク溶接作業従事者特別教育修了 11名
 令和4年12月20日 防災訓練
 令和5年 1月 6日 第52回校内弁論大会
 令和5年 1月11日 第一種電気工事士合格 3名合格
 令和5年 1月19日 自動車機械システム科・電気情報科 課題研究発表会
 令和5年 1月27日 第二種電気工事士合格 2名合格
 第56回全国高等学校家庭科 被服製作技術3級16名合格
 食物調理技術3級18名合格
 令和5年 2月 3日 情報技術検定3級 14名合格
 令和5年 3月 1日 卒業式
 自動車機械システム科21名 電気情報科16名 生活情報科12名 計49名
 令和4年度御下賜金記念優良卒業生 2名
 令和4年度全国家庭クラブ連盟会長賞 1名
 ジュニアマイスター 特別表彰：1名 ゴールド：2名
 沖縄県児童生徒等表彰被表彰者 1名
 全国自動車教育研究会生徒表彰者 1名
 令和5年 3月24日 修了式・離任式 教職員人事異動 転出22名
 令和5年 4月 7日 赴任式・始業式 教職員人事異動 転入19名
 第54回入学式
 自動車機械システム科22名、電気情報科40名、生活情報科24名 合計86名
 令和5年 5月27日 沖縄県高校総合体育大会
 [ボクシング、バスケットボール、バドミントン、柔道、陸上、ウエイトリフティング]
 令和5年 5月28日 沖縄県高校総合体育大会ウエイトリフティング競技 3位 高橋 楓(3-2)
 令和5年 6月 8日 ものづくりコンテスト沖縄県大会旋盤職種 波平拓真(2-1)
 令和5年 6月15日 ものづくりコンテスト沖縄県大会溶接職種 藏根涼羽・西原彰俊・前里歩輝
 松原侑生(3-1)
 令和5年 6月17日 全国高等学校野球選手権大会沖縄大会1回戦（対沖縄工業）
 令和5年 6月21日 平和教育特設授業
 令和5年 6月25日 第34回全宮古陸上競技選手権大会 100M・200M 1位 高江洲翔夢(1-1)
 令和5年 6月25日 全国高等学校野球選手権大会沖縄大会2回戦（対日本ウェルネス高校沖縄）
 令和5年 7月 2日 日本語ワープロ検定3級 合格 根間翔垂・譜久村輝一(3-1)
 令和5年 7月 5日 ものづくりコンテスト沖縄県予選大会（溶接競技部門）奨励賞
 西原彰俊・前里歩輝・松原侑生(3-1)
 令和5年 7月 5日 2級電気工事施工管理技術検定（筆記）合格
 新佳透・宮良陽斗(2-2)、伊良皆瑠海・西里智徳・宮国歩輝・本村尚大(3-2)
 令和5年 7月 5日 危険物取扱者試験乙種3類 大谷一之介(2-2)
 令和5年 7月 9日 ガス溶接技能講習修了 川満宏哉(2-1)、来間宏和・下地陸・平安山莞吹・宮良陽斗
 大谷一之介・山城 佑太(2-2)、伊良皆瑠海・砂川裕徠・宮国歩輝・前泊太陽(3-2)
 令和5年 7月26日 リーダー研修会（宮古青少年の家～27日）※台風接近のため中止。
 令和5年 8月 4日 パソコン利用技術検定3級 合格 1年生37名
 令和5年 8月 8日 ジュニアマイスターシルバー 根間智暉(3-1)、伊良皆瑠海・宮国歩輝(3-2)
 令和5年 8月 8日 ジュニアマイスターブロンズ 前里奏心・前里歩輝・松原侑生・平良玄汰
 高里海琉・吉澤 幸汰(3-1)、西里 智徳・本村 尚大(3-2)

令和5年	8月17日	第二種電気工事士 川満太慎・砂川璃乙良・平良竜ノ祐(1-2)、洲鎌善丸(2-2)
令和5年	8月25日	技能検定3級職種：塗装 作業名：金属塗装 譜久村輝一・藏根涼羽・新里湮空・西原彰俊・前里歩輝・松原侑生(3-1) 波平拓真・國仲秀弥・下地優統(2-1)
令和5年	8月25日	技能検定3級職種：機械加工 作業名：マシニングセンタ 川満優祐真・根間翔亜・譜久村輝一・根間智暉(3-1)
令和5年	8月25日	前期技能検定3級職種：機械加工 作業名：フライス盤 波平拓真(2-1)
令和5年	8月27日	アーク溶接作業従事者特別教育修了 奥平翼・下地要(1-1)、吉澤幸汰(3-1)
令和5年	8月31日	令和5年度第57回全国高等学校家庭科〔被服製作〕技術検定 1級 勝連杏音・久貝華・島袋加奈(3-3)
令和5年	8月31日	令和5年度第57回全国高等学校家庭科〔食物調理〕技術検定 1級 伊志嶺芹晏・佐藤藍流・本村奈美(3-3)
令和5年	8月31日	令和5年度第57回全国高等学校家庭科〔食物調理〕技術検定 2級 奥原加奈子・川満侑愛・平良颯汰・平良里緒・平良恋・前里礼美・元橋 希心(2-3)
令和5年	9月 9日	第51回沖縄県高等学校音楽コンテスト金賞 宮國長治(3-2)、銀賞 本村奈美(3-3)
令和5年	9月20日	インターンシップ(2学年～20日)
令和5年	9月26日	体験入学・中学校職員向け学校説明会
令和5年	10月 6日	ジャパンマイコンカーラリー沖縄県大会アドバンスドクラス 3位 亀濱龍弥・山下洸介(2-2) ジャパンマイコンカーラリー沖縄県大会ベーシッククラス 準優勝 下里 蓮・渡久地 吾怜(3-2) ジャパンマイコンカーラリー沖縄県大会カメラクラス 準優勝 砂川 碧翠壺(3-2)、砂川 璃乙良(1-2)
令和5年	10月16日	「宮古島まもる君」修繕活動 感謝状 自動車機械システム科3年 (宮古島警察署・交通安全協会より)
令和5年	10月28日	県高校新人体育大会(～10月31日) 〔バスケットボール部、バドミントン部、柔道部、ボクシング部 ウエイトリフティング部、陸上競技同好会〕
令和5年	10月28日	令和5年度沖縄県高等学校新人体育大会ウエイトリフティング競技 3位 與那覇 陽翔(2-2)
令和5年	10月29日	令和5年度沖縄県高校新人体育大会柔道競技 男子81Kg級 3位 宮城正暁(1-2)
令和5年	11月 4日	第47回沖縄県高等学校総合文化祭、音楽部門合唱の部に出場 池田結萌・石垣采音・砂川愛莉・善平美貴・平良音・仲間麗愛(1-3) 平良愛花(2-3)、本村奈美(3-3)
令和5年	11月 9日	防災訓練
令和5年	11月10日	宮工オリンピック
令和5年	11月19日	ジャパンマイコンカーラリー九州地区大会 カメラクラス 準優勝 砂川碧翠壺(3-2)
令和5年	11月28日	第18回 宮古島市民総合文化祭「児童・生徒の部」短歌作品 教育長賞 平良 竜ノ祐(1-2)、内間 翔哉(3-1) 優秀賞 平良 玄汰(3-1)
令和5年	12月 7日	第34回沖縄県高等学校自動車整備技術コンテスト(～8日)
令和5年	12月 8日	沖縄県高等学校家庭クラブ研究発表大会 教育長賞 新里愛美優・前里礼美 砂川愛美・平良里緒(2-3)、池田結萌・石垣采音・砂川愛莉(1-3)
令和5年	12月12日	第53回校内弁論大会 最優秀賞 池間登和(2-2) 優秀賞 根間稜太(1-2) 優秀賞 前里歩輝(3-1)
令和5年	12月15日	校内ロードレース大会 エンジョイの部 男子1位 川平湊斗(1-2) エンジョイの部 女子1位 狩俣安里沙(1-3)
令和5年	12月19日	令和5年度宮古地区生徒指導標語・イラストコンクール 優秀賞 濱川諒太(1-2)、大浦月人(3-2)

令和5年	12月22日	「宮古織りのお守り」交通安全活動 感謝状（宮古島警察署・交通安全協会より） 奥原里奈・親里弥生・島袋寛実・下地香菜・新里愛美優・砂川愛美・平良愛花 知花美珠穂・與儀華奈美(2-3)
令和5年	12月28日	ジャパンマイコンカーラリー2024全国大会 アドバンスドクラス出場 亀濱龍弥(2-2)、カメラクラス出場 砂川碧翠壺(3-2)
令和6年	1月4日	危険物取扱者試験乙種5類・6類 大谷一之介(2-2)
令和6年	1月31日	令和5年度第58回全国高等学校家庭科〔被服製作〕技術検定 2級 奥原里奈・親里弥生・島袋寛実・下地香菜・新里愛美優・砂川愛美・平良愛花 知花美珠穂・與儀華奈美(2-3)
令和6年	2月2日	第71回情報技術検定3級 伊計海星・伊山龍翔・上原康暉・嘉手苺玲王・川上峻杜 平良竜ノ祐・仲宗根英大・下里海里・下地翔琉・下地咲太郎・砂川璃乙良・砂辺陽斗 川平湊斗・川満太慎・西里龍玖・西永碧琉・宮國叶羽馬・宮国良歩・与那嶺玲央(1-2)
令和6年	2月8日	ジュニアマイスターシルバー 波平拓真(21)、根間翔亜・譜久村輝一・藏根涼羽 前里歩輝・松原侑生(3-1)、西里 智徳(3-2)
令和6年	3月1日	卒業式 自動車機械システム科18名 電気情報科26名 生活情報科6名 計50名 令和5年度御下賜金記念優良卒業生 宮国歩輝(3-2)、久貝華(3-3) ジュニアマイスターゴールド・沖縄県工業連合会会長賞 大浦月人(3-2) 令和5年度全国家庭クラブ連盟会長賞 伊志嶺芹晏(3-3) 沖縄県児童生徒等表彰被表彰者 団体表彰 自動車機械システム科3年 宮古島市教育の日模範生徒賞 団体表彰 自動車機械システム科3年 全国自動車教育研究会生徒表彰者 吉澤幸汰(3-1)
令和6年	3月22日	修了式・離任式 教職員人事異動 転出16人
令和6年	4月8日	赴任式・始業式 教職員人事異動 転入17人 第55回入学式 自動車機械システム科28名、電気情報科29名、生活情報科21名 合計78名

〔Ⅲ〕歴代校長一覧

在任期間	氏名	前任校
昭和 42.10 ～ 45.10	山城 亀 延	県立知念高等学校教頭より昇任
45.10 ～ 47. 3	名 嘉 真 春 景	県立久米島高等学校校長より転任
47. 4 ～ 49. 6	安 里 芳 郎	県立知念高等学校教頭より昇任
49. 6 ～ 51. 3	池 間 昌 彦	県立宮古高等学校教頭より昇任
51. 4 ～ 54. 3	和 気 政 雄	県立首里高等学校教頭より昇任
54. 4 ～ 57. 3	城 間 正 勝	県立那覇工業高等学校教頭より昇任
57. 4 ～ 61. 3	豊 岡 静 致	県立南部工業高等学校教頭より昇任
61. 4 ～ 63. 3	永 吉 盛 達	県立那覇高等学校教頭より昇任
63. 4 ～ 平成2.3	上 原 完 隆	県立西原高等学校教頭より昇任
平成 2. 4 ～ 5. 3	宮 川 弘	県立宮古農林高等学校教頭より昇任
5. 4 ～ 8. 3	石 原 信 一	県立宮古農林高等学校教頭より昇任
8. 4 ～ 11. 3	瀬 名 波 長 宏	県立八重山商工高等学校教頭より昇任
11. 4 ～ 13. 3	久 貝 勝 盛	県立伊良部高等学校教頭より昇任
13. 4 ～ 15. 3	豊 川 雅 弘	県立八重山高等学校教頭より昇任
15. 4 ～ 17. 3	内 間 誠 治	県立翔南高等学校教頭より昇任
17. 4 ～ 19. 3	兼 島 信 雄	県立首里高等学校教頭より昇任
19. 4 ～ 21. 3	池 村 曉 男	県立宮古高等学校教頭より昇任
21. 4 ～ 23. 3	我 那 覇 念	県総合教育センター教科研究班長より昇任
23. 4 ～ 25. 3	多 良 間 勉	県立宮古総合実業高等学校教頭より昇任
25. 4 ～ 27. 3	宮 里 幸 利	県総合教育センター学校支援総括より転任
27. 4 ～ 30. 3	伊 志 嶺 秀 行	県立宮古総合実業高等学校より転任
30. 4 ～ 令和3. 3	金 城 透	県立宮古高等学校教頭より昇任
令和 3. 4 ～ 5. 3	知 念 俊 一 郎	県立名護商工高等学校教頭より昇任
5. 4 ～	真 喜 屋 強 史	県立那覇工業高等学校教頭より昇任

〔Ⅳ〕 学校経営

～「魅力ある学校・活力ある学校」づくり～

1. 教育目標

- (1) 『凡事徹底』を推進し、「文武両道」と「ものづくり教育」の実践を通して、豊かな人間性の育成や個性の伸長を図り、自己実現のできる人材を育成する。
- (2) 工業及び家庭等の専門性を向上させ、専門的な知識・技能及び技術の修得と資格取得を推進し「将来のスペシャリスト」として、社会に貢献する人材を育成する。
- (3) 部活動、ものづくり等を積極的に推進し、心身ともに健全で心豊かな人材を育成する。

2. 教育方針

(1) 目指す学校像

①生徒が「安心して、楽しく学べる学校」

学校の主役である生徒にとって、毎日の学校生活が楽しく、居場所のある学校生活が送れるように教育活動の質の充実に努める。

②教職員が「充実感とやりがいある学校」

すべての教職員が、「チーム宮工」として協働体制で充実した校務を推進し、自ら学ぶ意欲を育てやりがいのある学校環境づくりに努める。

③保護者・地域から「信頼される学校」

保護者や関係機関と連携を強化するとともに、地域貢献活動を推進し、信頼される学校づくりに努める。

(2) 目指す生徒像

①当たり前のことが当たり前にできる生徒（凡事徹底）

②認め合い、励まし合い、お互い支え合いながら切磋琢磨できる生徒（敬愛）

③自らの考えで判断、行動し、資格取得等に積極的に取り組む生徒（自主）

④自らの可能性を信じ、創意工夫と最後までやり遂げる強い意志を持った生徒（創造）

⑤「五つの心」を持って、人と接することのできる規範意識の高い生徒

一つ、「おはようございます」という**明るい心**

二つ、「はい」という**素直な心**

三つ、「すみません」という**反省の心**

四つ、「おかげさまで」という**謙虚な心**

五つ、「ありがとうございます」という**感謝の心**

3. 学校経営方針

(1) 生徒の個性を尊重し成長させる教育の推進

生徒が自分の個性や興味に基づいて学び成長することで、自己肯定感を高め潜在能力を最大限に引き出すことを目指す。

(2) 協働体制の確立と効率的な学校運営の推進

各部、学年会、各科、全職員での情報の共有を徹底し、“風通しのよい”チームワークを

持って協働体制を確立し、校務の遂行に務める。

(3) 学校活性化を図る取り組みの推進

ものづくり、資格取得を積極的に奨励し、地域と連携した教育活動の推進に努める。

(4) 教育活動の改善の推進

前例踏襲ではなく PDCA サイクルを適用することで教育活動の改善を促進し、生徒の学びや成長を効果的に支援する教職員集団に努める。

4. 本年度の重点取組事項

(1) 「チーム宮工」体制の確立

- ① 教職員が「働きやすさ」「働きがい」「心身の健康」を実感できる働き方改革の推進（業務の役割分担・適正化）
- ② ワーク・ライフ・バランスを図りながら教職員の心身の健康保持に向けた取組の充実
- ③ ICT の活用（DX）による業務の効率化の推進

(2) 豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実

- ① PTA と生徒会・職員合同の「あいさつ運動」「遅刻ゼロ週間」の実施
- ② SNS 及び性に関する指導の充実
- ③ 読書活動と図書館活動の充実

(3) 希望進路の実現

- ① 進路指導部、学科及び学年会の連携によるキャリア教育の推進（1,2 年次の指導強化）
- ② 各学科における進路指導の充実と各種資格・検定取得に向けた取組強化（各種講座の開設）
- ③ 職場開拓の推進（地域企業との連携）

(4) 特別支援教育体制の充実

- ① 学年会の機能強化を図り、生徒の特性や課題等を早期に把握し全職員での共有
- ② 個別の指導計画等に基づく組織的・計画的な生徒支援の推進
- ③ サポートルームの効果的な活用

(5) 授業改善の推進

- ① 1 人 1 台端末を活用した授業実践（すららネットの活用）
- ② 「学び直し」を含め、「わかりやすい授業」を実践し、基礎・基本の定着
- ③ 教職員研修の充実（OJT の推進）

(6) 健康教育・学校安全及び教育環境整備の推進

- ① 実習・部活等における安全管理・安全教育の徹底（チェックシート等の活用）
- ② 5 S 活動の推進および学習環境整備・業務環境整備の推進（定期的な実施）
- ③ 適正・効率的な事務処理と学習環境を整備し、施設・設備等の教育条件の充実

(7) 生徒指導・教育相談の充実強化

- ① 保護者と連携した基本的生活習慣の確立（具体的な改善目標の設定など）
- ② 法令遵守、社会・学校のルールを守る精神を身につけさせる（学年会・科集会での講話）
- ③ いじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けた体制充実（情報共有および迅速な対応）

（８）特別活動等の充実・強化

- ① ホームルーム活動、生徒会活動、部活動を通した自主性・協調性等・自己有用感の育成
- ② 学校行事を通し、集団への所属感や連帯感を深め自主性、実践的な態度の育成
- ③ 生徒会活動の活性化（生徒主体の行事）

（９）学校広報活動の充実

- ① 各学科の魅力を地域に積極的に伝える、地域と連携した教育活動の推進
- ② 学校活性化委員会を開催し「魅力ある学校づくり」目指した工夫改善
- ③ 学校ホームページ（SNS）を通した情報発信

（10）地域から信頼される学校づくりの推進

- ① 不祥事防止・服務規律の徹底（服務研修）
- ② 職員が絶えず自己を磨き、専門性（研究）と人間性（修養）を高める研修の充実
- ③ 各種コンテストや競技大会へ参加し学校活性化を図る（各科での目標設定）

〔V〕 部・学科・学年の努力目標

部・学科・学年		努 力 目 標
教 務 部	教 務 班	① 学校行事の早期計画と円滑な運営を行い、授業時数の確保に努める。 ② よりよい教育実践の充実を図るために教育課程の研究、編成に努める。 ③ 諸公簿類の整理整頓に心がけて適正管理に努める。 ④ 追認考査実施方法の工夫・改善に取り組み、単位取得率向上を図る。 ⑤ 効率的に校務に取り組めるように、校内LANの管理・運用・保守に努める。 ⑥ 学籍情報を円滑に処理できるよう、進路相談支援システムの管理・運用に努める。 ⑦ 教育活動内容を校外に発信するため、ホームページの更新・整備に努める。 ⑧ 入学定員確保に向けて、中学校説明会、体験入学及び出前授業等を実施する。 ⑨ 保護者・職員間の連携強化に取り組み、学校活性化に努める。
	環 境 班	① 校内における生活環境及び学習環境など、校内外の美化及び保全に努める。 ② ゴミの分別と日々の清掃当番に責任を持ってできるように指導する。
	図 書 視 聴 各 班	① 図書、図書館利用の推進に努める。（企画展の充実等） ② 図書館資料の充実および整備に努める。 ③ 視聴覚施設の整備と充実に努める。 ④ 放送・音響設備の整備・操作を通して各行事等の円滑な運営をサポートするよう努める。
生徒支援部		① 基本的生活習慣の確立に努める。 ② 学校安全、交通安全指導の強化をはかる。 ③ HR担任、学年会、各科との連携を密に指導の効率化を図る。 ④ 校外指導の強化を図る。 ⑤ 保護者、地域社会との連携を図り、三位一体で「共育」を図る。 ⑥ 学校行事、生徒会行事への積極的な参加を促す。 ⑦ スクールカウンセラー及び特別支援教育支援員を中心に生徒・保護者との連携を図る。 ⑧ 中退懸念者の抱える課題等を見極め、個に応じた支援と外部機関との連携に努める。 ⑨ 自分の健康状態や発育状態を知り、自主的に健康管理のできる生徒の育成に努める。 ⑩ サポートルームの効果的運用に努める。 ⑪ 学校、家庭、諸機関と連携を取り、学校保健委員会の活性化に努める。
進路指導部		① 進路の選択・決定に必要な情報の収集を行い、生徒及び保護者への情報提供に努める。 ② 担任、学年部との連携を図り各学年に応じた研修を実施し、進路を考えるきっかけを増やすことでより良い進路活動に努める。 ③ 保護者や関係機関等との連携のもと、進路意識の高揚を図り早期決定を促進する。 ④ インターンシップを通してキャリア教育を推進し、職業教育に努める。 ⑤ 社会で必要な基礎学力が定着するように努める。
自 動 車 機 械 シ ス テ ム 科		① 基本的生活習慣の確立とマナーの向上。 ② 基礎学力の向上。 ③ 0（ゼロ）災害の継続。 ④ 各実習の施設、設備の充実と効果的活用。 ⑤ 実習及び課題研究の充実。 ⑥ 生徒の希望、適正にあった進路選択のサポート。 ⑦ 各種大会への参加、資格取得への積極的な取り組み。 ⑧ 他科職員との連携を密にした生徒指導。

部・学科・学年	努 力 目 標
電気情報科	① 科職員間・担任及び生徒指導部との連携を密にし、生徒の勤怠状況の改善、正しい身なりの定着を図る。 ② 教科内容を精選し、基礎知識および技術の定着と向上を図る。 ③ ICT機器を効果的に活用し分かる授業を推進する。 ④ 実習項目を精選し、技術力・応用力・創造性の育成を図る。 ⑤ 備品の整備を推進し、授業での活用を活発にする。 ⑥ 将来のスペシャリスト育成のため安全教育を徹底する。 ⑦ 生徒が適切な進路選択が出来るよう学科の特色を生かしたキャリア教育を行う。 ⑧ 資格・検定の取得指導を徹底し、学習意欲の向上を図る。 ⑨ 各種コンテストを通し、技術の向上を図らせ、ものづくりの楽しさを伝える。
生活情報科	① 科職員間および担任との連携を密にし、生活指導（勤怠、身なり、挨拶、言葉遣い、掃除等）を行う。 ② 科目の指導内容を精選し、基礎的知識、技術の定着と向上を図る。 ③ 検定取得の指導を強化し、学習意欲を喚起する。 ④ 実習中における安全・衛生指導を徹底する。 ⑤ 進路指導の充実を図る。 ⑥ 学科活性化のための地域と連携した実践活動を強化する。 ⑦ 科内の備品の充実と効果的活用により、学習環境を整える。 ⑧ 家庭クラブ活動を推進する。
一学年会	① 基本的生活習慣の確立を図る。 ② 基礎学力の定着と適切な進路指導。 ③ 活力ある学校生活の創造(学校規則遵守、部活動、資格取得等の奨励)。 ④ 保護者との連携、相互理解を図る。 ⑤ 安全教育の周知徹底。 ⑥ 各部と学年会の連携を図る。
二学年会	① 基本的生活習慣の確立を図る。 ② 基礎学力の定着・過年度の単位保留者の減少に努める。 ③ インターンシップ等による勤労意識・就業意欲の啓発と進路指導の充実。 ④ 保護者・地域との連携を図る。 ⑤ 安全教育の充実。 ⑥ 資格取得の奨励。 ⑦ 各学科・各教科・各部と連携を図る。
三学年会	① 基本的生活習慣の確立と責任感の育成を図る。 ② 進路選択の重要性を理解させ、最終学年としての自覚を促す。 ③ 生徒の自発的学習態度を促進する（各種免許、資格の取得）。 ④ 安全教育の周知徹底。 ⑤ 保護者との連携を推進し、生徒理解を深める。

〔V〕学校運営

1. 職員一覧表

校長	教頭	事務長	教諭	養護教諭	実習助手	事務補助	用務	司書	就職支援 学習支援 サポートルーム	PTA	非常勤	ALT	校医等	計
1	1	1	32	1	7	3	2	1	4	1	4	1	3	62

No	教科	職名	氏名	校務分掌	赴任	No	教科	職名	氏名	校務分掌	赴任		
1	学校長				R5.4	31	電気情報科	教諭		学 科 主 任	H31.4		
2	教頭				R6.4	32				2 学 年 主 任 (教 務 部)	R2.4		
3	事務長				R5.4	33				3 - 2 担 任	R3.4		
4	国語	教諭		生徒支援部 (教育相談)	R5.4	34				生徒支援部 主 任	R5.4		
5				生徒支援部 (生徒会)	R6.4	35				教 務 部 (情 報)	R5.4		
6	社会	教諭		3 学 年 主 任 (進路指導部)	R4.4	36				1 - 2 担 任	R6.4		
7	数 学	教諭		1 - 1 担 任	R5.4	37		実習助手		生徒支援部 (生活指導)	R4.4		
8				教 務 部 (入試・広報)	R5.4	38				進路指導部 (進 学)	R4.4		
9				教 務 部 (学籍・追試)	R6.4	39	生活情報科	教諭		学 科 主 任	R5.4		
10	理 科	教諭		進路指導部 主 任	R4.4	40				2 - 3 担 任	R2.4		
11				進路指導部 (キャリア・ンス・講座)	R6.4	41				進路指導部 (奨 学 金)	R6.4		
12		実習助手		教 務 部 (環 境)	R6.4	42				1 - 3 担 任	R6.4		
13	保健体育	教諭		教 務 部 (環 境)	R4.4	43	事務	実習助手		生徒支援部 (生活指導)	H29.4		
14				生徒支援部 (保健主事)	R4.4	44		主事			R5.4		
15				2 - 2 担 任	R5.4	45					R6.4		
16	英 語	教諭		生徒支援部 (特別支援教育コーディネータ)	R2.4	46		事務補助					
17				3 - 3 担 任	H30.4	47			用務員		教 務 部 (環 境)	R3.4	
18	音楽	教諭		教 務 部 (図書視聴覚)	R6.4	48						R2.4	
19	養護	養護教諭		生徒支援部	R6.4	49	司書			教 務 部 (図書視聴覚)	R4.4		
20	自動車機械システム科	教諭		学 科 主 任	R4.4	50	就職支援員			進路指導部	R3.4		
21				教 務 部 主 任	R5.4	51	学習支援員				R6.4		
22				教 務 部 (行 事)	R6.4	52	PTA事務			渉 外	R5.4		
23				生徒支援部 (生活指導)	R6.4	53	サポートルーム支援員			サポートルーム	R4.4		
24				1 学 年 主 任 (生徒支援部)	R6.4	54	サポートルーム支援員			サポートルーム	R5.4		
25				2 - 1 担 任	R6.4	55	国語	非常勤講師			R5.4		
26				教 務 部 (教育課程・時間割)	R6.4	56			生情			R6.4	
27				3 - 1 担 任	R6.4	57	生情				R6.4		
28		実習助手		進路指導部 (就 職)	R2.4	58	書道				R5.4		
29				教 務 部 (渉 外)	R4.4	59	ALT				R5.8		
30				教 務 部 (情 報)	R6.4	60	学校医			下 地 診 療 所	H31.4		
						61	歯科医			池 村 歯 科 ク リ ニ ッ ク	H18.4		
						62	薬剤師			宮 古 島 リ ハ ビ リ 温 泉 病 院	H30.4		

2. 校務分掌表

部	班	係 名		分 掌 内 容	担当者名
教 務 部	教 務 班	企 画	企 画	①教務部会の企画 ②新学期発足計画 ③関係文書等の処理 ④管理者との調整 ⑤関係部署との調整 ⑥職員会議・運営委員会の企画 ⑦各式の司会 ⑧新任職員オリエンテーション諸準備 ⑨学校基本調査の作成・報告 ⑩教育実習計画 ⑪学校要覧の作成(割り振り含む)・印刷業者との調整 ⑫年間行事の作成(学校要覧用年計) ⑬授業時数の掌握、曜日の調整 ⑭授業時間割の変更 ⑮行事計画配布(毎月) ⑯夏季・冬季休業中の管理計画作成 ⑰各学期、学年末の反省会議資料の作成 ⑱職員会議の議事録と資料の綴り(管理) ⑲教務手帳の注文 ⑳入学者オリエンテーションの企画 ㉑学校案内(リーフレットの作成)	(主任)
			内 規	㉒内規整備・委員会の招集 ㉓職員必携の編集・発行	
		行 事		①関係部署との調整 ②SA ネットへの行事入力 ③体育祭・工業祭の要項作成(取りまとめ) ④始業式・就任式・終業式・修了式・離任式の企画 ⑤入学式・卒業式の要項作成 ⑥入学式・卒業式の企画・立案 ⑦入学式要覧の作成(取りまとめ) ⑧卒業式要覧の作成(取りまとめ)	
		教 育 課 程	教 育 課 程	①教育課程の編成・委員会の招集 ②教育課程の説明会の企画 ③各教科の持ち時数の調査 ④選択科目の調査及び調整 ⑤選択科目名票作成(情報係と連携) ⑥学校設定科目に関わる事務 ⑦総合的な探求の時間全体計画の提出 ⑧道徳教育全体計画の提出 ⑨2学年コース選択に係る業務	
			教 科 書 ・ 副 教 材	⑩学校要覧用資料作成 ⑪教科書見本等の受け取り配布 ⑫教師教科書、指導書、教材の物品購入伺い作成 ⑬教科書採択に関わる事務(資料配付・書類作成等) ⑭教師用教科書、指導書、教材購入調整 ⑮教科書・副教材注文書と一覧表の作成と配布 ⑯教科書・副教材販売の日程等の調整 ⑰達成度テストの企画(3年に一度)	
		時 間 割	時 間 割	①時間割の作成 ②展開授業の教室配置(選択科目の教室割当含む)	
			時 鐘	③時間変更によるチャイムの調整	

部	班	係 名		分 掌 内 容	担当者名
		学籍		①諸公簿の準備、点検、保管、整理及び管理 ②諸公簿の記入要領説明 ③生徒指導要録の整理、管理 ④転出入、休学、退学等の事務処理 ⑤在籍表作成（毎月） ⑥退学、休学、不登校者数等の調査・報告（毎月） ⑦未履修生徒の補充授業提案（学年末成績判定会議） ⑧諸書類、用紙の管理と注文 ⑨成績判定会議資料作成と保管 ⑩成績処理要項作成 ⑪指導要録（夏休み）、通知表（1 月）の記入要領説明会 ⑫卒業未認定者の対応（追試係と連携） ⑬1 学期、2 学期の要指導生徒の指導計画（各学年主任と協力）	
		考査		①追認処理簿の保管 ②追認考査の実施（時間割作成） ③卒業未認定者への追認考査の対応	
		情報		①P C、プリンタ等の接続、管理、調査・報告 ②IP アドレスの設定および管理、調査・報告 ③各種システムサーバの運営、管理、調査・報告 ④ファイル共有サーバ（WMASTER）の運営、管理 ⑤セキュリティ、情報漏洩対策、調査・報告 ⑥進路支援システムの障害対応、運用、更新 ⑦メールアドレスの割り当ておよび再発行手続 ⑧機器の障害対応、保守業者との修理・交換対応 ⑨1 人 1 台端末に係る業務 ⑩学校ホームページの運用・更新・報告	
		入試・広報	入試	①入試募集要項・執務要領の作成，入試業務の調整 ②合格発表時配布書類準備	
			広報	①中学校出前授業の企画 ②中学生体験入学の企画 ③中学校職員対象学校説明会の企画 ④伝達表彰に関すること ⑤学校行事の報道機関等へ取材対応	
		2 学年主任		①学年会の企画・運営 ②生徒支援に関する業務 ③インターンシップに係る業務 ④拡大学年会の企画・実施 ⑤学年集会の企画・実施 ⑥勤怠に関する支援 ⑦追試に関する支援	(2 学年)
		渉外		①PTA 総会の開催 ②PTA 関係資料作成 ③横幕の手配	
環境班	企画	①関係文書等の処理 ②関係部署との調整 ③式典、行事等の会場設営計画 ④教室の割り当て、H R 担任名表示 ⑤クラス鍵の作成 ⑥机、椅子、教卓等の管理整備 ⑦生徒美化委員会の活動指導 ⑧消防訓練、地震津波避難訓練の計画・実施			

部	班	係 名	分 掌 内 容	担当者名
		清 掃	①清掃分担区域の割り当て、係割り振り調整 ②清掃用具の割当 ③全体清掃の計画実施 ④清掃用具の管理・購入計画	
		美化 屋内外	①施設、設備の営繕管理 ②施設の点検と安全対策 ③ゴミ置き場の管理	
		緑化 校内	①学校緑化に関する事項 ②樹木管理に関する事項 ③花壇等の整備 ④式典の花（プランター）の準備	
		消耗品 備品	①工具室、工具類の管理 ②草刈り、芝刈り等の機器の管理 ③衛生消耗品の管理・購入計画 ④テントの管理	
	図 書 視 聴 覚 班	図 書	①図書館利用の指導及び管理運営 ②読書指導の推進 ③図書の選定・購入計画及び受け入れ・整理 ④蔵書点検 ⑤図書館行事等に関する企画運営 ⑥図書以外の資料収集及び広報活動 ⑦読書感想文・感想画コンクールに関すること ⑧図書委員会の指導	
		視 聴 覚	①学校放送に関すること ②視聴覚に関する校内研修の企画 ③視聴覚年間計画と推進 ④機器資料の収集・整備・機器の貸し出し ⑤図書・視聴覚教材の選定 ⑥視聴覚関係の消耗品の調達・配布 ⑦放送機器の管理・準備・操作 ⑧芸術鑑賞の企画運営（宮古地区高校3校合同） ⑨高文連関係	

部	係名	分 掌 内 容	担当者名
生徒支援部	企画	①生徒指導関連の企画・立案・運営 ②公文書の処理 ③生徒支援委員会・部会の招集 ④指導及び解除の提案 ⑤校内外巡視指導の企画・立案（各行事も含む） ⑥諸記録簿等、予算の管理 ⑦各種委員会・PTA評議委員・PTA総会への参加 ⑧高P連・外部関係機関との連絡調整 ⑨各種生徒指導連絡協議会、研修会等への参加	(主任)
	生活指導	①身なり指導関連の企画・立案及び指導 ②制服注文に関すること ③交通安全指導関連の企画・立案及び指導 ④免許保持者の把握と指導、交通安全講話、交通安全運動の各種取組への参加 ⑤携帯電話・SNS マナー指導 ⑥遅刻0週間の実施 ⑦各科・学年会との連絡調整 ⑧生徒をとりまく諸問題への事前指導の充実（生徒支援部通信、集会等） ⑨生徒の問題行動全般への対応（日誌指導・懲戒指導含む）	
	生徒会	①生徒会全般に関する企画・立案 ・生徒会行事（各球技大会、部・同好会紹介、各種大会における激励式、リーダー研修、生徒総会、生徒会役員選挙、各種ボランティアの取組、代表者会議引率、卒業式セレモニー等） ・学校行事のサポート（赴任式、離任式、体育祭・工業祭等） ・生徒会予算作成及び会計処理（行事予算、学級費、部活動費等）	
	HR／部活動	①部活動に関する企画・立案 ・高体連関係（地区／県夏季総体・県新人大会） ・部顧問割り当て、部活登録等 ・派遣委員会 ②HR係の仕事 ・辞令の準備（毎学期のHR役員任命式） ・平和学習（慰霊の日に向けた取組）←社会科と連携 ・特別活動全体計画の提出 ・LHR施設利用計画表の作成 ・身分証明書の発行・管理	

部	係名	分 掌 内 容	担当者名
生徒支援部	教育相談	①教育相談の取組 ・校内教育相談体制の構築 ・ＳＣ及び就学支援員面接のコーディネート ・宮古地区カウンセリング協会の活動	
	特別支援教育 コーディネーター	②特別支援教育コーディネーターとしての取組 ・要支援生徒の職員への周知 ・特別支援委員会の開催（必要に応じて） ・校内研修等の企画 ・中途退学対策の取組 ・学習支援について校内関係部署との連携を行う ・サポートルームの運用	
	保 健	①学校保健に関する計画と運営 ②保健室、薬品等の管理運営 ③学校三師、関係機関との連絡調整 ④学校保健委員会に関する事項 ⑤学校安全に関する事項 ⑥疾病異常者の早期発見と指導 ⑦衛生薬品等の購入計画 ⑧調査統計等の資料作成 ⑨生徒保健委員会の活動指導 ⑩日本スポーツ振興センターの手続き	(養護教諭) (保健主事)
	1 学年 主 任	①学年会の企画・運営 ②生徒支援に関する業務 ③キャリア教育に関する業務 ④拡大学年会の企画・運営 ⑤勤怠・学業に対する支援 ⑥入学式に関する業務	

部	係 名	分 掌 内 容		担当者名
進 路 指 導 部	企画 運営	①企画全般 ③進路講話（外部団体） ⑤備品管理 ⑦卒業要覧 ⑨学校だより ⑪各担任との進路指導合同部会企画 ⑬県教育統計報告 ⑮進路希望調査統計 ⑰学校評議委員会 ⑲キャリア委員会世話係 ②年間行事計画 ④公文書処理 ⑥学校要覧 ⑧進路の手引き ⑩学校基本調査統計 ⑫予算編成 ⑭ハローワーク統計報告 ⑯各学年主任との連絡調整 ⑰保護者対象進路説明会の企画		(主任)
	3 学年主任	【業務Ⅰ】 ①進路部と3年担任との連絡調整 ②進路面談の企画と実施 ③基礎学力委員会	【業務Ⅱ】 ①3学年集合写真の手配 ②卒業アルバムに関すること ③顔写真撮影の日程等の調整	
	就職支援	①就職指導（面接対策 履歴書指導 作文指導 SPI 等） ②就職担当者連絡協議会 ③県内外企業開拓・定着指導 ④進路面談用の資料作成（就職） ⑤公務員受験案内・指導 ⑥卒業生追跡調査 ⑦求人票の受付・整理・一覧作成 ⑧応募書類の発送 ⑨県外事務所との連携 ⑩インターンシップ委員会メンバー		
	進学支援	①各科進学指導（願書 面接対策 課題指導 各教科への協力依頼等） ②大学・短大・専門学校（文部科学省所外の学校も含む）一覧作成 ③進学情報提供 ④面談用の資料作成（進学） ⑤推薦委員会の企画・実施 ⑥各種講座／面接練習の計画・調整・実施 ⑦各卒業生成績証明書・調査書発行		
		①校内外の進路ガイダンス及び講座の案内・提案・実施 ②卒業生進路講話の計画・実施 ③新社会人研修企画・実施		
		①奨学金の案内及び説明会 ②奨学金の応募手続き・継続手続 ③進路委員への連絡（進路関連資料の配布） ④進路だよりの発行		

3. 各種委員会

(1) 常設委員会

◎は主幹

委員会名	委員長	組 織	主務
運営	校長		1. 職員会議から委託された事項の審議、決定、処理。 2. 緊急必要事項の審議、処理(ただしこの場合は、事後全職員に報告する)。 3. 学校運営上事務の事項で校長が職員会議で、審議する必要がないと認めた事項の審議、決定。 4. 学校運営に関する基本的事項についてあらかじめ審議する。 5. 学校評価について審議する。
内規検討	教頭		内規の整備・検討
教育課程	教頭		教育課程の実施に伴う調査、研究、編成。
生徒支援	教頭		1. 生徒の賞罰に関し、職員会議の提出する案の審議。 2. その他、生徒指導に関する事項の審議。
派遣選考	教頭		派遣規定に従い、生徒派遣可否の審議・検討、派遣規程の審議・運用を行う。
特別支援	校長		1. 特別な支援を必要とする生徒の存在や状況を把握する。 2. 保護者と連携して必要な支援をする。
中途退学対策	教頭		中途退学に関する対応策を講じる。
基礎学力対策	教頭		基礎学力向上のための諸策を講じる。 ※主幹は学年主任の中から互選で1名を決定する。
校内体力向上推進 (体育設備管理運営)	教頭		1. 新体力テスト及び泳力調査の実施・分析。 2. 運動部活動の加入率の推進、活性化を図る。 3. 体育館、プールおよびグラウンド等の体育設備の管理運営の基本的事項ならびに細則等に関する事項。 4. 体育設備の使用及び維持、安全管理に関する事項。 5. 体育設備の貸与に関する事項。 6. その他必要事項についての審議。
人 権	校長		1. 人権に関することについて話し合う。 2. セクシャル・ハラスメント対策。 ※人権というものを考える日…毎月一日とする
キャリア教育推進	校長		1. 「学ぶこと」と「働くこと」を関連づけながら「生きること」の尊さを実感させ、ひいては社会的・職業的な自立を支援する。 2. キャリアパスポートの計画・実施。
インターシップ			インターシップ実施にあたっての諸問題の検討・審議
安 全 衛 生 (負担軽減)	校長		1. 快適な職場づくり・健康づくりのための審議をする。 ※職員代表は、各教科長で各学期持ち回り 2. 業務の見直しと改善策を検討する。 ノー残業デー、ノー部活デーを推進する。
学校保健	校長		学校保健に関すること。

委員会名	委員長	組 織	主 務
いじめ対策	校長		いじめ未然防止対策。いじめの早期発見・対処。
学校活性化 (学校評価)	校長		学校の活性化に向けて本校の課題等について話し合う。
校務分掌 検討	教頭		校務分掌編成に関すること。 ※主幹は互選で決定する。
ICT 活用推 進	教頭		教育の情報化、I C T機器の活用、ICT 研修等の推進に向けた取組み。
教育用 ネットワーク 管理	教頭		校内ネットワークの管理（災害時対応含む）、実習室 PC のセキュリティやソフトウェア更新
入試企画	教頭		入試事務全般の計画、実施。 （総務班、受付班、内申班、会場設営班、学力検査・問題管理班、採点班、入力班、面接・合否判定班、合格発表・集合班、放送班、養護班、各班長）
表 彰	教頭		表彰規程の検討、表彰者の選定。
行事企画	教頭		1. 新規行事の執行（日程、予算など）について判断し、掌る委員会構成メンバーを決定。 2. 年間の定例行事（入学式、工業祭、卒業式等）の計画・実施。

（２）特別委員会

委員会名	委員長	組 織	主 務
図書選定	教頭		図書館蔵書の購入選定に関する事項の審議。
推 薦	教頭		進学に関する推薦規定に則って推薦の可否を審議。
校内弁当 販売	校長		校内弁当販売及び自動販売機での飲料販売に関すること。
学校取扱金 検討及び学 校指定物品 検討	教頭		1. 部・教科等から提出された学校徴収金依頼書の審議。 2. 徴収目的・金額について審議・検討し、徴収金を決定する。 3. 学校指定物品についての方針を決定する。 4. 販売業者決定の方法等の検討と業者の決定。
時間割編成	教頭		時間割の編成を行う。

（３）学校評議委員

委員会名	委員長	組 織	主 務
学校評議員	校長		校長の求めに応じて、学校運営に関し意見を述べる。

4. 日 程 表(通常)

普通授業（５０分）		短縮授業（４５分）		短縮授業（４０分）	
職朝会	８：３０～ ８：４５	職朝会	８：３０～ ８：４５	職朝会	８：３０～ ８：４５
S H R	８：５０～ ９：００	S H R	８：５０～ ９：００	S H R	８：５０～ ９：００
朝学習	９：００～ ９：１０	朝学習	９：００～ ９：１０	朝学習	９：００～ ９：１０
１校時	９：２０～１０：１０	１校時	９：２０～１０：０５	１校時	９：２０～１０：００
２校時	１０：２０～１１：１０	２校時	１０：１５～１１：００	２校時	１０：１０～１０：５０
３校時	１１：２０～１２：１０	３校時	１１：１０～１１：５５	３校時	１１：００～１１：４０
昼 食	１２：１０～１２：５５	昼 食	１１：５５～１２：４０	昼 食	１１：４０～１２：２５
４校時	１２：５５～１３：４５	４校時	１２：４０～１３：２５	４校時	１２：２５～１３：０５
５校時	１３：５５～１４：４５	５校時	１３：３５～１４：２０	５校時	１３：１５～１３：５５
６校時	１４：５５～１５：４５	６校時	１４：３０～１５：１５	６校時	１４：０５～１４：４５
清掃 SHR	１５：４５～１６：１０	清掃 SHR	１５：１５～１５：４０	清掃 SHR	１４：４５～１５：１０
下 校	～１７：００	下 校	～１７：００	下 校	～１７：００

日 程 表(ノースリーダー)

普通授業（５０分）		短縮授業（４５分）		短縮授業（４０分）	
職朝会		職朝会		職朝会	
S H R		S H R		S H R	
朝学習		朝学習		朝学習	
１校時	８：５０～ ９：４０	１校時	８：５０～ ９：３５	１校時	８：５０～ ９：３０
２校時	９：５０～１０：４０	２校時	９：４５～１０：３０	２校時	９：４０～１０：２０
３校時	１０：５０～１１：４０	３校時	１０：４０～１１：２５	３校時	１０：３０～１１：１０
昼 食	１１：４０～１２：２５	４校時	１１：３５～１２：２０	４校時	１１：２０～１２：００
４校時	１２：２５～１３：１５	昼 食	１２：２０～１３：０５	昼 食	１２：００～１２：４５
５校時	１３：２５～１４：１５	５校時	１３：０５～１３：５０	５校時	１２：４５～１３：２５
６校時	１４：２５～１５：１５	６校時	１４：００～１４：４５	６校時	１３：３５～１４：１５
清掃 SHR	１５：１５～１５：４０	清掃 SHR	１４：４５～１５：１０	清掃 SHR	１４：１５～１４：４０
下 校	～１７：００	下 校	～１７：００	下 校	～１７：００

5. ホームルーム担任(副担任・学年主任)

学年	組	人数	学 科 名	学 級 担 任	副 担 任	学 年 主 任
一 年	1	17	自動車機械 システム科			
	2	32	電気情報科			
	3	19	生活情報科			
二 年	1	23	自動車機械 システム科			
	2	27	電気情報科			
	3	8	生活情報科			
三 年	1	21	自動車機械 システム科			
	2	16	電気情報科			
	3	13	生活情報科			

6. ホームルーム活動

第1学年LHR年間指導計画

目標

- ① ホームルームや学校生活への適応を図るとともに、新しい集団の中でよりよい人間関係を築こうとする態度、抱えている課題を解決しようとする態度を育成する。
- ② 進路適性を把握し、適切に進路情報を活用できる力を養う。

学期	目標	月	主 題	区分	活動内容
一学期	学校生活に親しむ	4	学校生活に慣れよう	A	HR開き
				A	HR役員・各種委員会選出
				B	進路希望調査、1学期・1年間の目標設定
				A	Teamsログイン方法説明会
		5	学校のルールを理解しよう	A、C	スマホ・SNS安全教室
				A	学級単位での取り組み
				A	生徒総会
				A	学級単位での取り組み
		6	クラス活動の充実	A	学年レク
				A	学級単位での取り組み
				B	選択科目説明会
				A	学級単位での取り組み
		7	2学期へ向けて	C、D	性教育講話
				A	2学期HR役員選出
				C、D	交通安全講話
				B、C	終業式、1学期の反省(キャリアパスポート記入)
二学期	学校生活を楽しもう	9	高校生活を充実させよう	B、C	始業式、2学期に向けて(キャリアパスポート記入)
				A	学級単位での取り組み
				A	学級単位での取り組み
				A	学級単位での取り組み
				A	学年レク
		10	宮工祭に向けて主体的に取り組もう	A	学級単位での取り組み
				A、C	工業祭に向けて
				A、C	工業祭に向けて
				A、C	工業祭準備
		11	校内行事に積極的に参加しよう	A、C	工業祭準備
				A	学級単位での取り組み
				C、D	薬物乱用防止教室
				A	生徒会役員選挙
		12	冬休みに向けて	A	3学期HR役員選出
				A	学級単位での取り組み
				C、D	交通安全講話
				B、C	終業式、2学期の反省(キャリアパスポート記入)
三学期	次年度に向けて	1	新年の目標	B、C	始業式、新年の目標(キャリアパスポート記入)
				A	学級単位での取り組み
				A	学年レク
				B	3年生による進路講話
		2	進路意識を高めよう	A	学級単位での取り組み
				A	学級単位での取り組み
				A	WAX掛け
		3	1年間を振り返ろう次年度に向けて	B、C	1年間を振り返る(キャリアパスポート記入)
				B、C	修了式、成績等返却・学級納め

A…集団生活の充実に関すること

B…進路及び学習に関すること

C…人間としての望ましい生き方に関すること

D…健康と安全に関すること

第2学年LHR年間指導計画

目標

- ① ホームルーム活動を通して、学校行事等に積極的に取り組むなど、自主的・実践的な活動を活発化し、集団の一員として、よりよい人間関係を形成する力を育成する。
- ② インターンシップ等の経験により、自己の将来を考え、望ましい勤労観・職業観の確立を目指す。
- ③ 資格取得を推進する。

学期	目標	月	主題	行事	月日	区分	活動内容
一学期	生活習慣を確立する	4		1学期・1年間の目標を立てる	8	A	HR開き
					10	A	1学期HR役員選出・保健調査など
					24	A	進路希望調査・歓迎球技大会選手選出
		5		就業体験に向けて 社会人基礎力を磨く	1	A	学級単位での取り組み①
					8	B,C	インターンシップ事前指導①
					15	D	インターンシップ事前指導②
					22	A	生徒総会
					29	B,C	選手推戴式
		6		就業体験に向けて 社会人基礎力を磨く	5	B,C	インターンシップ事前指導③
					12	B,C	インターンシップ事前指導④
					19	B,C	平和教育特別授業
					26	B,C	選択科目説明会
		7		1学期の振り返り 夏休みの過ごし方について	3	B	性教育講話
					10	A	2学期HR役員選出
					17	B,C	交通安全講話
					19	B,C,D	一学期の総括・夏休みに向けて
二学期	インターンシップを成功させる	9		2学期の目標を立てる 就業体験を通して自己の成長を図る	2	B,C	インターンシップ事前指導⑤
					11	B,C	インターンシップ事前指導⑥
					25	B,C	インターンシップ事後指導①
		10		ホームルーム活動の充実	2	B,C	インターンシップ事後指導②
					9	B,C	インターンシップ事後指導③
					16	B,C	部活動激励式
					23	A	学級単位での取り組み②(工業祭)
					30	A	学級単位での取り組み③(工業祭)
		11		ホームルーム活動の充実 学校行事に積極的に活動する	13	D	薬物乱用防止講話
					20	A	工業祭の振り返り
					27	A	生徒会選挙
		12		2学期の振り返り 冬休みの過ごし方について	4	A	3学期HR役員選出
					11	A	学年レク①
					18	D	交通安全講話
					25	B,C,D	二学期の総括・冬休みに向けて
三学期	進路について考える	1		新年の目標を立てる 進路について考える	6	B	進路学習①
					8	A	送別球技選手・役員選出
					15	B	進路学習②
					22	B	3年生による進路講話
					29	B	進路学習③
		2		学級の団結と他学年との 交流を目指す	5	B,C	消費者教育講話
					12	B	進路学習④
					26	A	学年レク②
		3		1年間の振り返り 次年度へ向けて	12	A	2学年の振り返り
					22	A	修了式

A…集団生活の充実に関すること

B…進路及び学習に関すること

C…人間としての望ましい生き方に関すること

D…健康と安全に関すること

第3学年LHR年間指導計画

目標

- ① ホームルーム活動を通して、望ましい人間関係を築き、社会の一員として、自主的に課題に取り組む態度を育成する。
- ② 主体的な進路の選択決定と社会に貢献する態度を育成する。

学期	目標	月	主 題	区分	活動内容
一学期	進路について考える	4	・最終学年としてのHR活動 ・進路についての取組み	A	HR開き、新学期に向けて
				A	1学期HR役員選出
				B	第1回進路調査
		5	・希望進路の早期決定	B	進路集会
				B	学級単位での取組み
				B	スマホSNS安全教室
				A	生徒総会
		6	・職業について考える ・平和教育	D	学級単位で取組み
				B	進路について
				A	2学期HR役員選出
				C	平和集会(統一LHR)
		7	・性と健康について考える ・交通安全について考える ・新学期と進路実現に向けての準備	D	性教育講話
				D	第1回交通安全講話
				C	進路ガイダンス(マナー研修)
二学期	進路決定に向けて取り組む	9	・進路学習	C	キャリアパスポート(2学期に向けて)
				B	就職・進学面接準備(3年)
				B	進路について
				B	学級単位での取組み
		10	・進路学習 ・福祉と健康について考える ・体育祭の準備	A	部活動激励式
				A	工業祭準備
				B	進路について
				D	献血教室
		11	・進路学習 ・薬物の危険性について考える。	C	薬物乱用防止講話
				A	学級レクリエーション
				D	進路について
				A	生徒会役員選挙
		12	・進路学習 ・新学期準備	D	第2回交通安全講話
				A	3学期HR役員選出
				C	キャリアパスポート(2学期を振り返って)
三学期	進路実現	1	・卒業と将来について	C	新年の目標
				C	社会人研修
				C	キャリアパスポート(高校生活を振り返って)
				A	3年生による進路講話
		2	・卒業準備	B	3年生送別球技大会
				A	学級レクリエーション
				C	卒業式後の生活について

A…集団生活の充実に関すること

B…進路及び学習に関すること

C…人間としての望ましい生き方に関すること

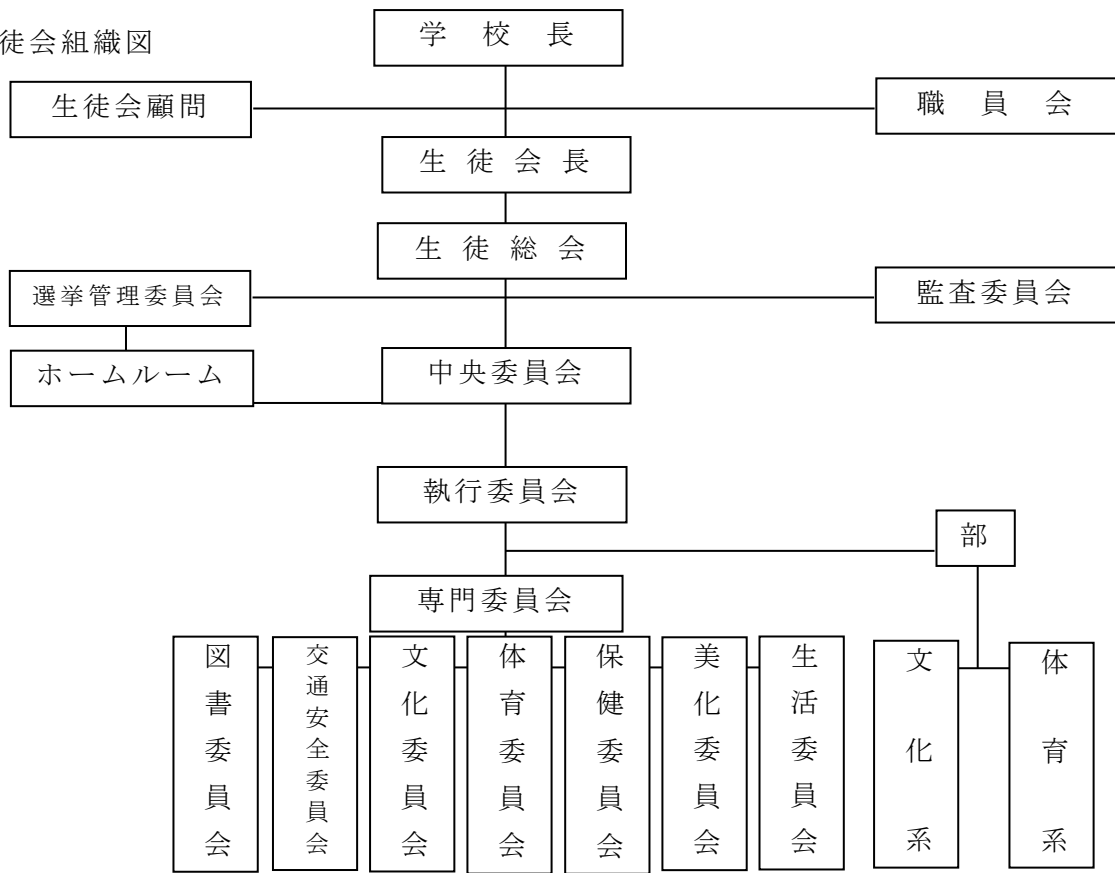
D…健康と安全に関すること

7. 生徒会活動

① 生徒会の目標

- ・ 生徒活動を活発にし、自主的で民主的な生活様式の習得に努める。
- ・ 各種委員会活動や部活動を活発にし、生徒会のまとまりや意気の高揚に努める。

② 生徒会組織図



③ 部活動の目標

- ・ 健康的な趣味や豊かな教養を養い、個性の伸長を図る。
- ・ 心身の健康を増進、余暇を活用する態度を養う。
- ・ 自主性を育てるとともに、集団生活において協力する態度を養う。

部活動担当者

部 活 名	部 顧 問	部 活 名	部 顧 問
男子バレーボール			
男子バスケットボール		ものづくり	
男子バドミントン		自動車整備	
女子バドミントン		マイコンカー	
野球			
ボクシング		軽音楽同好会	
柔道		eスポーツ同好会	
ウェイトリフティング		写真・映像同好会	
自転車競技同好会		茶道同好会	
陸上同好会		家庭クラブ	

(様式2)

学校番号: 49

令和4年度入学生 自動車機械システム科 教育課程表

沖縄県立宮古工業高等学校 全日制課程

共・専	教科	学年・累型等		機械システムコース						自動車コース						備考			
		科目	標準 単位	1年 必修	2年 必修 選択		3年 必修 選択Ⅰ 選択Ⅱ		各教科の 単位数の 合計	1年 必修	2年 必修 選択		3年 必修 選択Ⅰ 選択Ⅱ		各教科の 単位数の 合計				
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目 （ 共 通 教 科 ・ 科 目 ）	国語	現 代 の 国 語	2		2						7		2						7
		言 語 文 化	2	2						2									
		実 用 国 語	学設				3							3					
	地理歴史	歴 史 総 合	2		2					4		2					4		
		地 理 総 合	2				2						2						
	公民	公 共	2	2						2	2						2		
	数学	数 学 I	3	3						7～13	3						7～13	3年の選択「数学Ⅱ」は選択Ⅰ、Ⅱを同時履修しなければならない。	
		数 学 II	4					②	②						②	②			
		数 学 A	2		2						2								
		数 学 B	2			②							②						
		応 用 数 学	学設					2						2					
	理科	科学と人間生活	2		2					4～10		2					4～10		
		物 理 基 礎	2	2							2								
		生 物 基 礎	2					-							-				
		地 学 基 礎	2													-			
		理 科 探 究	学設			-							-						
	保健体育	体 育	7～8	3	2			2		9	3	2			2		9		
		保 健	2	1	1						1	1							
	芸術	音 楽 I	2	2						2～6	2						2～6	2年で選択「音楽Ⅱ」、「書道Ⅰ」を履修した者は3年で履修できない。	
		音 楽 II	2			-		-	-				-		-	-			
		書 道 I	2			-		-	-				-		-	-			
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	2	2					6～8	2	2					6～8	2年で選択「実用英語」を履修した者は3年で履修できない。	
		論 理 ・ 表 現 I	2				2							2					
		実 用 英 語	学設					-					-						
	家庭情報	家 庭 基 礎	2		2					2		2					2		
		情 報 I	2															工業情報数理2単位で代替	
主として専門学科において開設される各教科・科目（専門教科・科目）	工業	工 業 技 術 基 礎	2～4	3					-	38～42	3						-	38～44	※「ソフトウェア技術」は、電気情報科の開設する科目。「調理基礎」は、生活情報科の開設する選択科目。
		課 題 研 究	2～4				3							3					
		実 習	6～12		6		6					6		6					
		機 械 製 図	2～8	3			3												
		自 動 車 製 図	2～8								2								
		工 業 情 報 数 理	2～4	2							2								
		機 械 工 作	4～8	2	2														
		機 械 設 計	4～8		2		2												
		電 子 機 械	4～8	2	2						2	2							
		自 動 車 工 学	4～8								3	2		2					
		自 動 車 整 備	4～8									2		3					
		ソフトウェア技術	2～8														-		
	家庭	調 理 基 礎	学設																
共通科目単位 合計				17	17	11～15			45～49	17	15～17	11～15			43～49				
専門科目単位 合計				12	12	14～18			38～42	12	12～14	14～18			38～44				
科目単位 合計				29	29	29			87	29	29	29			87				
総合的な探究の時間																	課題研究で3単位代替		
特別活動		ホームルーム活動		1	1	1			3	1	1	1			3				
単位数 総合計				30	30	30			90	30	30	30			90				

※「学設」の表記は「学校設定科目」をさす。

※ 専門科目「工業情報数理」の履修により普通教科「情報Ⅰ」の代替とする。

※ 専門科目「課題研究」の履修により「総合的な探究の時間」の3単位を代替する。

(様式2)

学校番号: 49

令和4年度入学生 電気情報科 教育課程表

沖縄県立宮古工業高等学校 全日制課程

共・専	教科	学年・累型等		電気技術コース						情報技術コース						備考			
		科目	標準 単位	1年		2年		3年		各教科の 単位数の 合計	1年		2年		3年		各教科の 単位数の 合計		
				必修	必修	選択	必修	選択Ⅰ	選択Ⅱ		必修	必修	選択	必修	選択Ⅰ			選択Ⅱ	
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目 （ 共 通 教 科 ・ 科 目 ）	国語	現 代 の 国 語	2		2					7		2					7		
		言 語 文 化	2	2								2							
		実 用 国 語	学設				3								3				
	地理歴史	歴 史 総 合	2		2					4		2					4		
		地 理 総 合	2				2							2					
	公民	公 共	2	2						2	2						2		
	数学	数 学 Ⅰ	3	3						7～13	3						7～13	3年の選択「数学Ⅱ」は選択Ⅰ、Ⅱを同時履修しなければならない。	
		数 学 Ⅱ	4					②	②						②	②			
		数 学 A	2		2							2							
		数 学 B	2			②							②						
		応 用 数 学	学設				2							2					
	理科	科学と人間生活	2		2					4～10		2					4～10		
		物 理 基 礎	2	2							2								
		生 物 基 礎	2																
		地 学 基 礎	2																
		理 科 探 究	学設																
	保健体育	体 育	7～8	3	2		2			9	3	2		2			9		
		保 健	2	1	1						1	1							
	芸術	音 楽 Ⅰ	2	2						2～6	2						2～6	2年で選択「音楽Ⅱ」、「書道Ⅰ」を履修した者は3年で履修できない。	
		音 楽 Ⅱ	2																
		書 道 Ⅰ	2																
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	2	2					6～8	2	2					6～8	2年で選択「実用英語」を履修した者は3年で履修できない。	
		論 理 ・ 表 現 Ⅰ	2				2							2					
		実 用 英 語	学設																
	家庭情報	家 庭 基 礎	2		2					2		2					2		
		情 報 Ⅰ	2															工業情報数理2単位で代替	
主として専門学科において開設される各教科・科目（専門教科・科目）	工業	工 業 技 術 基 礎	2～4	4						38～42	4						38～42	※3年生の選択Ⅱ「工業技術基礎」は自動車機械システム科の機械システムコースと自動車コース、それぞれが開設する選択科目。選択する場合はどちらかを選ぶこと。 ※「調理基礎」は、生活情報科で開設する選択科目。	
		課 題 研 究	2～4		2		3					2		3					
		実 習	6～12		3		4					3		4					
		電 気 製 図	2～8	2															
		電 子 製 図	2～8								2								
		工 業 情 報 数 理	2～4	2							2								
		電 気 回 路	4～6	4	2						4								
		電 気 機 器	4～6		2		2												
		電 力 技 術	4～6		3		3												
		電 子 技 術	4～6																
		通 信 技 術	2～6																
		プログラミング技術	2～8					2				3		2					
		ハードウェア技術	2～8					2				2		3					
		ソフトウェア技術	2～8									2							
		コンピュータシステム技術	2～8											2					
	家庭	調 理 基 礎	学設																
共通科目単位 合計				17	17	11～15		45～49	17	17	11～15		45～49						
専門科目単位 合計				12	12	14～18		38～42	12	12	14～18		38～42						
科目単位 合計				29	29	29		87	29	29	29		87						
総合的な探究の時間														課題研究で3単位代替					
特別活動		ホームルーム活動		1	1	1		3	1	1	1		3						
単位数 総 合 計				30	30	30		90	30	30	30		90						

※「学設」の表記は「学校設定科目」をさす。

※ 専門科目「工業情報数理」の履修により普通教科「情報Ⅰ」の代替とする。

※ 専門科目「課題研究」の履修により「総合的な探究の時間」の3単位を代替する。

(様式2)

学校番号: 49

令和4年度入学生 生活情報科 教育課程表

沖縄県立宮古工業高等学校 全日制課程

共・専	教科	学年・累型等		フードデザインコース						服飾デザインコース						備考		
		科目	標準 単位	1年 必修	2年		3年		各教科の 単位数の 合計	1年 必修	2年		3年		各教科の 単位数の 合計			
各学科に共通する各教科・科目（共通教科・科目）	国語	現代の国語	2		2								2					
		言語文化	2	2						7	2						7	
		実用国語	学設				3							3				
	地理歴史	歴史総合	2		2							2						4
		地理総合	2				2			4				2			4	
	公民	公共	2	2						2	2							2
	数学	数学Ⅰ	3	3							3							7～13
		数学Ⅱ	4					②	②						②	②		
		数学A	2		2					7～13		2						
		数学B	2			②							②					
		応用数学	学設					2						2				
	理科	科学と人間生活	2		2							2						4～10
		化学基礎	2	2							2							
		生物基礎	2					－		4～10					－			
		地学基礎	2						－							－		
		理科探究	学設			－							－					
	保健体育	体育	7～8	3	2			2			3	2			2			9
		保健	2	1	1					9	1	1						
	芸術	音楽Ⅰ	2	2							2							4～6
		音楽Ⅱ	2		2					4～6		2						
		書道Ⅰ	2			－		－					－		－			
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	2	2						2	2						6～8
		論理・表現Ⅰ	2					2		6～8				2				
		実用英語	学設			－		－					－		－			
	家庭情報	家庭総合	4	4						4	4							4
		情報Ⅰ	2															生活産業情報2単位で代替
主として専門学科において開設される各教科・科目（専門教科・科目）	工業	工業技術基礎	2～4															0～2
		ソフトウェア技術	2～8							0～2								
	家庭	生活産業基礎	2	2							2							※3年生の選択Ⅱ「工業技術基礎」は自動車機械システム科の機械システムコースと自動車コース、それぞれが開設する選択科目。選択する場合はどちらかを選ぶこと。
		課題研究	2～4					3						3				
		生活産業情報	2～4	2	2						2	2						
		保育基礎	2～6		2							2						
		服飾文化	2～4									2						
		ファッション造形基礎	2～7	2							2							
		ファッション造形	4～12									4			5			
		ファッションデザイン	4～16									2			2			
		服飾手芸	2～4												2			
		フードデザイン	2～8	2	2			2			2							
		食文化	1～2		2													
		調理	7～15					7										
		食品	2～3		4													
生活教養	学設					2						2						
調理基礎	学設																	
共通科目単位 合計			21	15～17		11～15		47～53	21	15～17		11～15		47～53				
専門科目単位 合計			8	12～14		14～18		34～40	8	12～14		14～18		34～40				
科目単位 合計			29	29		29		87	29	29		29		87				
総合的な探究の時間																課題研究で3単位代替		
特別活動	ホームルーム活動		1	1		1		3	1	1		1		3				
単位数 総合計			30	30		30		90	30	30		30		90				

※「学設」の表記は「学校設定科目」をさす。

※ 専門科目「生活産業情報」の履修により普通教科「情報Ⅰ」の代替とする。

※ 専門科目「課題研究」の履修により「総合的な探究の時間」の3単位を代替する。

(様式2)

令和5年度入学生

自動車機械システム科

教育課程表

沖縄県立宮古工業高等学校

学校番号: 49

全日制課程

共・専	教科	学年・類型等		1年	2年					3年					各教科の 単位数の 合計	備考	
					機械システム	自動車	機械システム	自動車	機械システム	自動車	機械システム	自動車	機械システム	自動車			
		科目	標準単位		必修	必修	必修	選択	選択	必修	必修	選択Ⅰ	選択Ⅰ	選択Ⅱ			選択Ⅱ
各学科に共通する各教科・科目（共通教科・科目）	国語	現代の国語	2		2	2										7	
		言語文化	2	2													
		実用国語	学設						3	3							
	地理歴史	歴史総合	2		2	2										4	
		地理総合	2						2	2							
	公民	公共	2	2												2	
	数学	数学Ⅰ	3	3												7～13	3年の選択「数学Ⅱ」は選択Ⅰ、Ⅱを同時履修しなければならない。
		数学Ⅱ	4								②	②	②	②			
		数学A	2		2	2											
		数学B	2				②	②									
		応用数学	学設						2	2							
	理科	科学と人間生活	2		2	2										4～10	
		物理基礎	2	2													
		生物基礎	2														
		地学基礎	2														
		理科探究	学設														
	保健体育	体育	7～8	3	2	2			2	2						9	
		保健	2	1	1	1											
	芸術	音楽Ⅰ	2	2												2～6	2年で選択「音楽Ⅱ」、「書道Ⅰ」を履修した者は3年で履修できない。
		音楽Ⅱ	2														
		書道Ⅰ	2														
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	2	2	2										6～8	2年で選択「実用英語」を履修した者は3年で履修できない。
		論理・表現Ⅰ	2						2	2							
		実用英語	学設														
	家庭情報	家庭基礎	2		2	2										2	
		情報Ⅰ	2														
主として専門学科において開設される各教科・科目（専門教科・科目）	工業	工業技術基礎	2～4	3												38～42	※「ソフトウェア技術」は、電気情報科の開設する科目。「調理基礎」は、生活情報科の開設する選択科目。
		課題研究	2～4						3	3							
		実習	6～12		6	6			6	6							
		製図	2～8	2													
		工業情報数理	2～4	3													
		機械工作	4～8	2	2												
		機械設計	4～8		2				3								
		電子機械	4～8		2	2			2	2							
		自動車工学	4～8	2		2											
	自動車整備	4～8			2				3								
	ソフトウェア技術	2～8															
家庭	調理基礎	学設															
共通科目単位 合計				17	15～17					11～15					45～49		
専門科目単位 合計				12	12～14					14～18					38～42		
科目単位 合計				29	29					29					87		
総合的な探究の時間																課題研究で3単位代替	
特別活動		ホームルーム活動		1	1					1					3		
単位数 総合計				30	30					30					90		

※「学設」の表記は「学校設定科目」をさす。

※ 専門科目「工業情報数理」の履修により普通教科「情報Ⅰ」の代替とする。

※ 専門科目「課題研究」の履修により「総合的な探究の時間」の3単位を代替する。

(様式2)

学校番号: 49

令和5年度入学生

電気情報科

教育課程表

沖縄県立宮古工業高等学校

全日制課程

共・専	教科	学年・類型等		1年	2年					3年					各教科の 単位数の 合計	備考	
					電気技術	情報技術	電気技術	情報技術	電気技術	情報技術	電気技術	情報技術	電気技術	情報技術			
		科目	標準単 位		必修	必修	必修	選択	選択	必修	必修	選択Ⅰ	選択Ⅰ	選択Ⅱ			選択Ⅱ
各学科に共通する各教科・科目（共通教科・科目）	国語	現代の国語	2		2	2										7	
		言語文化	2	2													
		実用国語学設							3	3							
	地理歴史	歴史総合	2		2	2										4	
		地理総合	2						2	2							
	公民	公共	2	2												2	
	数学	数学Ⅰ	3	3												7～13	3年の選択「数学Ⅱ」は選択Ⅰ、Ⅱを同時履修しなければならない。
		数学Ⅱ	4									②	②	②	②		
		数学A	2		2	2											
		数学B	2				②	②									
		応用数学学設							2	2							
	理科	科学と人間生活	2		2	2										4～10	
		物理基礎	2	2													
		生物基礎	2														
		地学基礎	2														
		理科探究学設															
	保健体育	体育	7～8	3	2	2				2	2					9	
		保健	2	1	1	1											
	芸術	音楽Ⅰ	2	2												2～6	2年で選択「音楽Ⅱ」、「書道Ⅰ」を履修した者は3年で履修できない。
		音楽Ⅱ	2														
		書道Ⅰ	2														
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	2	2	2										6～8	2年で選択「実用英語」を履修した者は3年で履修できない。
		論理・表現Ⅰ	2						2	2							
		実用英語学設															
	家庭	家庭基礎	2		2	2										2	
	情報	情報Ⅰ	2														工業情報数理2単位で代替
主として専門学科において開設される各教科・科目（専門教科・科目）	工業	工業技術基礎	2～4	4												38～42	※3年生の選択Ⅱ「工業技術基礎」は自動車機械システム科の機械システムコースと自動車コース、それぞれが開設する選択科目。選択する場合はどちらかを選ぶこと。 ※「調理基礎」は、生活情報科で開設する選択科目。
		課題研究	2～4		2	2				3	3						
		実習	6～12		3	3				4	4						
		電気製図	2～8	2													
		工業情報数理	2～4	2													
		電気回路	4～6	4	2												
		電気機器	4～6		2				2								
		電力技術	4～6		3				3								
		電子技術	4～6														
		通信技術	2～6														
		プログラミング技術	2～8			3				2							
		ハードウェア技術	2～8			2			2	3							
		ソフトウェア技術	2～8			2											
		コンピュータシステム技術	2～8							2							
	家庭	調理基礎学設															
共通科目単位 合計				17	17					11～15					45～49		
専門科目単位 合計				12	12					14～18					38～42		
科目単位 合計				29	29					29					87		
総合的な探究の時間																課題研究で3単位代替	
特別活動		ホームルーム活動		1	1					1					3		
単位数 総合計				30	30					30					90		

※「学設」の表記は「学校設定科目」をさす。

※ 専門科目「工業情報数理」の履修により普通教科「情報Ⅰ」の代替とする。

※ 専門科目「課題研究」の履修により「総合的な探究の時間」の3単位を代替する。

(様式2)

学校番号: 49

令和5年度入学生 生活情報科 教育課程表

沖縄県立宮古工業高等学校 全日制課程

共・専	教 科	学年・類型等		1年	2年					3年					各教科の 単位数の 合計	備考		
		科目	標準 単位		フードデザイン	服飾デザイン	フードデザイン	服飾デザイン	フードデザイン	服飾デザイン	フードデザイン	服飾デザイン	フードデザイン	服飾デザイン				
					必修	必修	必修	選択	選択	必修	必修	選択Ⅰ	選択Ⅰ	選択Ⅱ			選択Ⅱ	
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目 （ 共 通 教 科 ・ 科 目 ）	国語	現 代 の 国 語	2		2	2										7		
		言 語 文 化	2	2														
		実 用 国 語	学設						3	3								
	地理歴史	歴 史 総 合	2		2	2											4	
		地 理 総 合	2						2	2								
	公民	公 共	2	2													2	
		数 学Ⅰ	3	3														
	数 学	数 学Ⅱ	4														7～13	3年の選択「数学Ⅱ」は選択Ⅰ、Ⅱを同時履修しなければならない。
		数 学Ⅲ	2		2	2												
		数 学Ⅳ	2															
		数 学Ⅴ	2															
		応 用 数 学	学設															
	理 科	科学と人間生活	2		2	2											4～10	
		化 学 基 礎	2	2														
		生 物 基 礎	2															
		地 学 基 礎	2															
		理 科 探 究	学設															
	保健体育	体 育	7～8	3	2	2					2	2					9	
		保 健	2	1	1	1												
	芸 術	音 楽Ⅰ	2	2													4～6	2年で選択「書道Ⅰ」を履修した者は3年で履修できない。
		音 楽Ⅱ	2		2	2												
		書 道Ⅰ	2															
	外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	3	2	2	2											6～8	2年で選択「実用英語」を履修した者は3年で履修できない。
論 理 ・ 表 現Ⅰ		2						2	2									
実 用 英 語		学設																
家庭情報	家 庭 総 合	4	4													4		
	情 報Ⅰ	2																
工 業	工 業 技 術 基 礎	2～4														0～2		
	ソフ トウ ェ ア 技 術	2～8																
家 庭	生 活 産 業 基 礎	2	2													34～40	※3年生の選択Ⅱ「工業技術基礎」は自動車機械システム科の機械システムコースと自動車コース、それぞれが開設する選択科目。選択する場合はどちらかを選ぶこと。	
	課 題 研 究	2～4							3	3								
	生 活 産 業 情 報	2～4	2	2	2													
	保 育 基 礎	2～6		2	2													
	服 飾 文 化	2～4			2													
	フ ァ ッ シ ョ ン 造 形 基 礎	2～7	2															
	フ ァ ッ シ ョ ン 造 形	4～12			4					5								
	フ ァ ッ シ ョ ン デ ザ イ ン	4～16			2					2								
	服 飾 手 芸	2～4								2								
	フ ー ド デ ザ イ ン	2～8	2	2					2									
	食 文 化	1～2		2														
	調 理	7～15							7									
	食 品	2～3		4														
	生 活 教 養	学設							2	2								
	調 理 基 礎	学設																
共通科目単位 合計				21	15～17					11～15					47～53			
専門科目単位 合計				8	12～14					14～18					34～40			
科 目 単 位 合 計				29	29					29					87			
総合的な探究の時間																課題研究で3単位代替		
特別活動		ホームルーム活動	1	1					1					3				
単 位 数 総 合 計				30	30					30					90			

※「学設」の表記は「学校設定科目」をさす。

※ 専門科目「生活産業情報」の履修により普通教科「情報Ⅰ」の代替とする。

※ 専門科目「課題研究」の履修により「総合的な探究の時間」の3単位を代替する。

令和6年度入学生 自動車機械システム科 教育課程表

沖縄県立宮古工業高等学校 全日制課程

共・専	教科	学年・類型等		1年	2年					3年					各教科の 単位数の 合計	備考	
					機械システム	自動車	機械システム	自動車	機械システム	自動車	機械システム	自動車	機械システム	自動車			
		科目	標準単位		必修	必修	必修	選択	選択	必修	必修	選択Ⅰ	選択Ⅰ	選択Ⅱ			選択Ⅱ
各学科に共通する各教科・科目（共通教科・科目）	国語	現代の国語	2		2	2										7	
		言語文化	2	2													
		実用国語	学設						3	3							
	地理歴史	歴史総合	2		2	2										4	
		地理総合	2						2	2							
	公民	公共	2	2												2	
	数学	数学Ⅰ	3	3												7～13	3年の選択「数学Ⅱ」は選択Ⅰ、Ⅱを同時履修しなければならない。
		数学Ⅱ	4								②	②	②	②			
		数学A	2		2	2											
		数学B	2				②	②									
		応用数学	学設						2	2							
	理科	科学と人間生活	2		2	2										4～10	
		物理基礎	2	2													
		生物基礎	2														
		地学基礎	2														
		理科探究	学設														
	保健体育	体育	7～8	3	2	2			2	2						9	
		保健	2	1	1	1											
	芸術	音楽Ⅰ	2	2												2～6	2年で選択「音楽Ⅱ」、「書道Ⅰ」を履修した者は3年で履修できない。
		音楽Ⅱ	2														
		書道Ⅰ	2														
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	2	2	2										6～8	2年で選択「実用英語」を履修した者は3年で履修できない。
		論理・表現Ⅰ	2						2	2							
		実用英語	学設														
	家庭情報	家庭基礎	2		2	2										2	
		情報Ⅰ	2														工業情報数理2単位で代替
主として専門学科において開設される各教科・科目（専門教科・科目）	工業	工業技術基礎	2～4	3												38～42	※「ソフトウェア技術」は、電気情報科の開設する科目。「調理基礎」は、生活情報科の開設する選択科目。
		課題研究	2～4						3	3							
		実習	6～12		6	6			6	6							
		製図	2～8	2													
		工業情報数理	2～4	3													
		機械工作	4～8	2	2												
		機械設計	4～8		2				3								
		電子機械	4～8		2	2			2	2							
		自動車工学	4～8	2		2											
		自動車整備	4～8			2				3							
	ソフトウェア技術	2～8															
家庭	調理基礎	学設															
共通科目単位 合計				17	15～17					11～15					45～49		
専門科目単位 合計				12	12～14					14～18					38～42		
科目単位 合計				29	29					29					87		
総合的な探究の時間																課題研究で3単位代替	
特別活動		ホームルーム活動	1	1					1					3			
単位数 総合計				30	30					30					90		

※「学設」の表記は「学校設定科目」をさす。

※ 専門科目「工業情報数理」の履修により普通教科「情報Ⅰ」の代替とする。

※ 専門科目「課題研究」の履修により「総合的な探究の時間」の3単位を代替する。

令和6年度入学生 電気情報科 教育課程表

沖縄県立宮古工業高等学校

全日制課程

共・専	教科	学年・類型等		1年	2年					3年					各教科の 単位数の 合計	備考		
					電気技術	情報技術	電気技術	情報技術	電気技術	情報技術	電気技術	情報技術	電気技術	情報技術				
		科目	標準単 位		必修	必修	必修	選択	選択	必修	必修	選択Ⅰ	選択Ⅰ	選択Ⅱ			選択Ⅱ	
各学科に共通する各教科・科目（共通教科・科目）	国語	現代の国語	2		2	2										7		
		言語文化	2	2														
		実用国語学設							3	3								
	地理歴史	歴史総合	2		2	2										4		
		地理総合	2						2	2								
	公民	公共	2	2												2		
	数学	数学Ⅰ	3	3												7～13	3年の選択「数学Ⅱ」は選択Ⅰ、Ⅱを同時履修しなければならない。	
		数学Ⅱ	4								②	②	②	②				
		数学A	2		2	2												
		数学B	2				②	②										
		応用数学学設							2	2								
	理科	科学と人間生活	2		2	2										4～10		
		物理基礎	2	2														
		生物基礎	2								－	－						
		地学基礎	2										－	－				
		理科探究学設					－	－						－	－			
	保健体育	体育	7～8	3	2	2				2	2						9	
		保健	2	1	1	1												
	芸術	音楽Ⅰ	2	2													2～6	2年で選択「音楽Ⅱ」、「書道Ⅰ」を履修した者は3年で履修できない。
		音楽Ⅱ	2				－	－			－	－	－	－				
		書道Ⅰ	2				－	－			－	－						
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	2	2	2											6～8	2年で選択「実用英語」を履修した者は3年で履修できない。
		論理・表現Ⅰ	2						2	2								
		実用英語学設					－	－			－	－						
	家庭	家庭基礎	2		2	2										2		
	情報	情報Ⅰ	2														工業情報数理2単位で代替	
主として専門学科において開設される各教科・科目（専門教科・科目）	工業	工業技術基礎	2～4	4										－	－	38～42	※3年生の選択Ⅱ「工業技術基礎」は自動車機械システム科の機械システムコースと自動車コース、それぞれが開設する選択科目。選択する場合はどちらかを選ぶこと。 ※「調理基礎」は、生活情報科で開設する選択科目。	
		課題研究	2～4		2	2				3	3							
		実習	6～12		3	3				4	4							
		電気製図	2～8	2														
		工業情報数理	2～4	2														
		電気回路	4～6	4	2													
		電気機器	4～6		2					2								
		電力技術	4～6		3					3								
		電子技術	4～6															
		通信技術	2～6									－	－					
		プログラミング技術	2～8				3				2							
		ハードウェア技術	2～8				2				2	3						
		ソフトウェア技術	2～8				2											
	コンピュータシステム技術	2～8								2								
家庭	調理基礎学設											－	－					
共通科目単位 合計				17	17					11～15					45～49			
専門科目単位 合計				12	12					14～18					38～42			
科目単位 合計				29	29					29					87			
総合的な探究の時間																課題研究で3単位代替		
特別活動		ホームルーム活動	1	1					1					3				
単位数 総合計				30	30					30					90			

※「学設」の表記は「学校設定科目」をさす。

※ 専門科目「工業情報数理」の履修により普通教科「情報Ⅰ」の代替とする。

※ 専門科目「課題研究」の履修により「総合的な探究の時間」の3単位を代替する。

(様式2)

学校番号: 49

令和6年度入学生 生活情報科 教育課程表

沖縄県立宮古工業高等学校 全日制課程

共・専	教科	学年・類型等		1年	2年					3年					各教科の 単位数の 合計	備考				
		科目	標準 単位		フードデザイン	服飾デザイン	フードデザイン	服飾デザイン	フードデザイン	服飾デザイン	フードデザイン	服飾デザイン								
													必修	必修			必修	選択	選択	必修
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目 （ 共 通 教 科 ・ 科 目 ）	国語	現代の国語	2		2	2										7				
		言語文化	2	2																
		実用国語	学設						3	3										
	地理歴史	歴史総合	2		2	2											4			
		地理総合	2						2	2										
	公民	公共	2	2													2			
	数学	数学Ⅰ	3	3													7～13	3年の選択「数学Ⅱ」は選択Ⅰ、Ⅱを同時履修しなければならない。		
		数学Ⅱ	4									②	②	②	②					
		数学A	2		2	2														
		数学B	2					②	②											
		応用数学	学設							2	2									
	理科	科学と人間生活	2		2	2											4～10			
		化学基礎	2	2																
		生物基礎	2																	
		地学基礎	2																	
	保健体育	理科探究	学設														9			
		体育	7～8	3	2	2				2	2									
	芸術	保健	2	1	1	1												4～6	2年で選択「書道Ⅰ」を履修した者は3年で履修できない。	
		音楽Ⅰ	2	2																
		音楽Ⅱ	2		2	2														
	外国語	書道Ⅰ	2															6～8	2年で選択「実用英語」を履修した者は3年で履修できない。	
		英語コミュニケーションⅠ	3	2	2	2														
		論理・表現Ⅰ	2							2	2									
	家庭情報	実用英語	学設														4			
		家庭総合	4	4																
	主として専門学科において開設される各教科・科目（専門教科・科目）	工業	家庭情報Ⅰ	2														生活産業情報2単位で代替		
工業技術基礎			2～4																	
家庭		ソフトウェア技術	2～8														0～2	※3年生の選択Ⅱ「工業技術基礎」は自動車機械システム科の機械システムコースと自動車コース、それぞれが開設する選択科目。選択する場合はどちらかを選ぶこと。		
		生活産業基礎	2	2																
		課題研究	2～4							3	3									
		生活産業情報	2～4	2	2	2														
		保育基礎	2～6		2	2														
		服飾文化	2～4			2														
		ファッション造形基礎	2～7	4																
		ファッション造形	4～12			4					5									
		ファッションデザイン	4～16			2					2									
		服飾手芸	2～4								2									
		フードデザイン	2～8		2					2										
		食文化	1～2		2															
		調理	7～15							7										
		食品	2～3		4															
		生活教養	学設							2	2									
		調理基礎	学設																	
		共通科目単位 合計			21	15～17					11～15					47～53				
		専門科目単位 合計			8	12～14					14～18					34～40				
		科目単位 合計			29	29					29					87				
総合的な探究の時間																課題研究で3単位代替				
特別活動		ホームルーム活動	1	1					1					3						
単位数 総 合 計			30	30					30					90						

※「学設」の表記は「学校設定科目」をさす。

※ 専門科目「生活産業情報」の履修により普通教科「情報Ⅰ」の代替とする。

※ 専門科目「課題研究」の履修により「総合的な探究の時間」の3単位を代替する。

2. 使用教科書一覧

教科	科 目	教科書発行者		教科書の	教 科 書 名	使用学年・学科
		番号	略 称	記号・番号		
国語	言語文化	183	第一	言文 7 1 6	高等学校 新編言語文化	全科 1 年
	現代の国語	183	第一	現国 7 1 6	高等学校 新編現代の国語	全科 2 年
社会	公共	104	数研	公共 7 0 9	高等学校 公共 これからの社会について考える	全科 1 年
	歴史総合	183	第一	歴総 7 1 1	高等学校 新歴史総合 過去との対話、つなぐ未来	全科 2 年
	地理総合	183	第一	地総 7 0 6	高等学校 地理総合 世界を学び、地域をつくる	全科 3 年
数学	数学Ⅰ	104	数研	数Ⅰ 7 1 6	新 高校の数学Ⅰ	全科 1 年
	数学Ⅱ（選）	104	数研	数Ⅱ 7 1 9	新 高校の数学Ⅱ	3 年選択Ⅰ、Ⅱ
	数学A	104	数研	数A 7 1 6	新 高校の数学A	全科 2 年
	数学B（選）	104	数研	数B 7 1 4	新 高校の数学B	2 年選択
理科	物理基礎	2	東書	物基 7 0 2	新編 物理基礎	自動車機械システム科 1 年 電気情報科 1 年
	化学基礎	104	数研	化基 7 1 0	新編 化学基礎	生活情報科 1 年
	科学と人間生活	104	数研	科人 7 0 4	科学と人間生活	全科 2 年
	地学基礎（選）	183	第一	地基 7 0 5	高等学校 地学基礎	3 年選択Ⅱ
	生物基礎（選）	183	第一	生基 7 1 1	高等学校 新生物基礎	3 年選択Ⅰ
保体	保健	183	第一	保体 7 0 3	高等学校保健体育 Textbook	全科 2 年
	体育	183	第一	保体 7 0 4	高等学校保健体育 Activity	全科 2 年
	保健	50	大修館	保体 7 0 1	現代高等保健体育	全科 1 年
芸術	音楽Ⅰ	27	教芸	音Ⅰ 7 0 3	MOUSA 1	全科 1 年
	音楽Ⅱ	27	教芸	音Ⅱ 7 0 3	MOUSA 2	生活情報科 2 年 2 年選択
	音楽Ⅱ（選）	27	教芸	音Ⅱ 7 0 3	MOUSA 2	3 年選択Ⅰ、Ⅱ
	書道Ⅰ（選）	2	東書	書Ⅰ 7 0 1	書道Ⅰ	2 年選択
	書道Ⅰ（選）	2	東書	書Ⅰ 3 0 5	書道Ⅰ	3 年選択Ⅰ
外国語	英語コミュニケーションⅠ	2	東書	CⅠ 7 0 1	All Aboard! English CommunicationⅠ	全科 1 年、2 年
	論理・表現Ⅰ	15	三省堂	論Ⅰ 7 0 5	MY WAY Logic and ExpressionⅠ	全科 3 年
家庭	家庭総合	2	東書	家総 7 0 1	家庭総合 自立・共生・創造	生活情報科 1 年
	家庭基礎	2	東書	家基 7 0 1	家庭基礎 自立・共生・創造	自動車機械システム科 2 年 電気情報科 2 年
家庭（専門）	フードデザイン	7	実教	家庭 7 0 3	フードデザイン	生活情報科 1 年 フードデザインコース 2 年、3 年
	生活産業情報	7	実教	家庭 7 0 4	生活産業情報	生活情報科 1 年、2 年
	ファッション造形基礎	7	実教	家庭 7 0 5	ファッション造形基礎	生活情報科 1 年
	ファッション造形	7	実教	家庭 7 0 5	ファッション造形基礎	服飾デザインコース 2 年、3 年
	ファッションデザイン	7	実教	家庭 7 0 5	ファッション造形基礎	服飾デザインコース 2 年、3 年
	保育基礎	7	実教	家庭 7 0 7	保育基礎	生活情報科 2 年

教科	科 目	教科書発行者 番号	教科書の 略 称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名	使用学年・学科
	工業技術基礎	7	実教	工業 7 0 1	工業技術基礎	自動車機械システム科 1 年 電気情報科 1 年
	製図	7	実教	工業 7 0 2	機械製図	自動車機械システム科 1 年
	機械製図	7	実教	工業 7 0 2	機械製図	自動車機械システム科機械システムコース 3 年
	工業情報数理	7	実教	工業 7 1 9	精選工業情報数理	自動車機械システム科 1 年
	工業情報数理	154	オーム	工業 7 2 3	工業情報数理	電気情報科 1 年
	機械工作	7	実教	工業 7 0 8	機械工作 1	自動車機械システム科 1 年
	機械工作	7	実教	工業 7 0 9	機械工作 2	自動車機械システム科機械システムコース 2 年
	機械設計	7	実教	工業 7 1 0	機械設計 1	自動車機械システム科機械システムコース 2 年
	機械設計	7	実教	工業 7 1 1	機械設計 2	自動車機械システム科機械システムコース 3 年
	電子機械	7	実教	工業 7 3 6	電子機械	自動車機械システム科 2 年
	自動車工学	7	実教	工業 7 1 2	自動車工学 1	自動車機械システム科 1 年 自動車機械システム科自動車コース 2 年
	自動車工学	7	実教	工業 7 1 3	自動車工学 2	自動車機械システム科自動車コース 2 年、3 年
	自動車整備	7	実教	工業 7 3 7	自動車整備	自動車機械システム科自動車コース 2 年、3 年
	電気製図	7	実教	工業 7 0 3	電気製図	電気情報科 1 年
	電気回路	7	実教	工業 7 2 0	電気回路 1	電気情報科 1 年
	電気回路	7	実教	工業 7 2 1	電気回路 2	電気情報科電気技術コース 2 年
	電気機器	7	実教	工業 7 3 8	電気機器	電気情報科電気技術コース 2 年、3 年
	電力技術	7	実教	工業 7 4 0	電力技術 1	電気情報科電気技術コース 2 年
	電力技術	7	実教	工業 7 4 1	電力技術 2	電気情報科電気技術コース 3 年
	プログラミング技術	7	実教	工業 7 4 6	プログラミング技術	電気情報科情報技術コース 2 年、3 年
	ハードウェア技術	7	実教	工業 7 4 7	ハードウェア技術	電気情報科電気技術コース 2 年 電気情報科情報技術コース 2 年、3 年
	ソフトウェア技術	7	実教	工業 7 6 6	ソフトウェア技術	電気情報科情報技術コース 2 年 3 年選択Ⅱ
	コンピュータシステム技術	7	実教	工業 7 6 7	コンピュータシステム技術	電気情報科情報技術コース 3 年

3. 使用副読本・準教科書一覧

教科	科目	書名	著者名	発行所	対象学年・学科等
国語	実用国語	国語常識ベーシック	星野 泰也	数研出版	全科3年
数学	応用数学	高校生の基礎数学トレーニング	実教出版編修部	実教出版	全科3年
体育	保健	保健体育ノート	松本 洋介	第一学習社	全科2年
	保健	現代高等保健体育ノート	大修館書店編修部	大修館	全科1年
外国語	実用英語（選）	英語総合演習 ストリームス TEXT1	松尾 秀樹 他	増進堂	2年選択, 3年選択Ⅰ
	英語コミュニケーションⅠ	All Aboard! English Communication I WORK BOOK	千石 雅仁	東京書籍	全科1年・2年
		高校英語の基礎Aタイプ	沖縄県高等学校 英語教育研究会	沖縄時事出版	全科1年・2年
工業	製図	機械製図ワークノート	原田 昭 他	実教出版	自動車機械システム科1年
	工業情報数理	3級情報技術検定試験 標準問題集	全国工業高等学校長協会	全国工業高等学校長 協会	電気情報科1年
	電気製図	電気・電子製図 ワークノート	並木 正則	実教出版	電気情報科1年
家庭・家庭（専）	家庭基礎	家庭基礎学習ノート 自主・共生・創造	川畑 慈範	実教出版	自動車機械システム科2年、 電気情報科2年
	家庭総合	家庭総合学習ノート 自主・共生・創造	川畑 慈範	東京書籍	生活情報科1年
	生活産業基礎	生活産業基礎	鹿嶋 研之助 他	実教出版	生活情報科1年
	保育基礎	保育基礎学習ノート	湯澤 十史子	実教出版	生活情報科2年
	フードデザイン	フードデザイン 学習ノート	小田 良次	実教出版	生活情報科フードデザイン コース2年
	調理	調理Ⅰ	澤山 茂、戸塚 哲夫 他	実教出版	生活情報科フードデザイン コース3年
	生活教養	改訂 私たちのエチケット 最新版 楽しく学べるマナーの基本	全国高等学校長協会家庭部会	教育図書	生活情報科3年

〔Ⅶ〕 生徒の実態

令和6年4月1日現在

1. コース別生徒数

学科名	学 年	1年		2年		3年		コース別		合計
	コース名	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
自動車機械システム (1組)	機械システム	29	0	9	0	6	0	15	0	63
	自動車			8	2	9	0	17	2	
電気情報 (2組)	電気技術	27	2	20	0	12	0	32	0	99
	情報技術			18	0	18	2	36	2	
生活情報 (3組)	フードデザイン	2	20	5	13	2	6	7	19	62
	服飾デザイン			0	6	0	8	0	14	
小 計		58	22	60	21	47	16	107	37	224
合 計		80		81		63		144		
総 計		224						144		

2. 出身中学・市町村別調査

	学年 組	1 年			2 年			3 年			計	地域別人数
		1	2	3	1	2	3	1	2	3		
宮古島市	狩 俣	1	0	0	1	0	0	1	1	1	5	151
	西 辺	0	0	0	0	1	1	0	2	1	5	
	平 良	14	3	6	8	6	1	3	12	2	55	
	北	8	8	10	3	9	10	1	4	6	59	
	久 松	1	1	1	0	4	0	1	2	1	11	
	鏡 原	0	1	1	0	6	2	1	5	0	16	
	砂 川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32
	西 城	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	城 辺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	福 嶺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	城 東 (統合後)	4	7	1	3	5	5	4	2	1	32	
	上 野	0	0	0	0	1	1	2	2	0	6	6
	下 地	0	3	1	0	1	2	1	1	0	9	33
	伊良部島 (結の橋)	1	5	1	4	5	2	1	1	4	24	
多良間村	多良間	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1
郡 外	他	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
計		29	29	22	19	38	24	15	32	16	224	224

3. 通学状況

	学年 組	1年			2 年			3 年			計
		1	2	3	1	2	3	1	2	3	
住 居	自 宅	26	25	17	16	29	21	12	30	16	192
	間 借	3	2	0	1	0	2	1	2	0	11
	下 宿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	2	5	2	9	1	2	0	0	21
計		29	29	22	19	38	24	15	32	16	224
通学方法	徒 歩	8	7	0	3	2	4	1	4	4	33
	バ ス	2	2	4	1	4	3	1	4	3	24
	自 転 車	11	8	0	5	12	0	0	7	0	43
	自家用車	7	7	9	9	8	13	8	12	6	79
	タクシー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自家用車・徒歩	1	1	4	0	3	3	3	4	3	22
	その他	0	4	5	1	9	1	2	1	0	23
計		29	29	22	19	38	24	15	32	16	224

4. 令和5年度卒業生の進路状況

令和6年3月31日現在

就職	地域区分		自動車機械システム科	電気情報科	生活情報科	合 計
	県 内		6	5	1	12
	県 外		0	1	1	2
	就職総数		6	6	2	14
	就職希望者		8	7	3	18
	就職決定率		75.0%	85.7%	66.7%	77.8%
進学	県 内	大 学	1	0	0	1
		短 大	0	0	0	0
		大学校	2	0	0	2
		専門学校	1	9	1	11
		計	4	9	1	14
	県 外	大 学	2	1	1	4
		短 大	0	0	0	0
		大学校	0	1	0	1
		専門学校	4	8	1	13
		計	6	10	2	18
	留学		0	0	0	0
	進学総数		10	19	3	32
	進学希望者		10	19	3	32
	進学合格率		100.0%	100%	100%	100.0%
	進路決定者数		16	25	5	46
	在 籍		18	26	6	50
	進路決定率		88.9%	96.2%	83.3%	92.0%
			就職決定率	進学決定率	進路決定率	
			77.8%	100.0%	92.0%	

・内定企業一覧

事業所名	所在地
株式会社 あんしん	沖縄県
エッカ石油 株式会社	沖縄県
琉球ダイハツ販売 株式会社	沖縄県
拓南商事 株式会社	沖縄県
株式会社 湧水整備	沖縄県
寿産業	沖縄県
日本郵政 株式会社	沖縄県
田崎左官工業	沖縄県

事業所名	所在地
JALスカイエアポート沖縄 株式会社	沖縄県
下地島空港施設 株式会社	沖縄県
自衛隊	沖縄県
株式会社 九電工	福岡県
株式会社 ワークステーション	大阪府

・進学状況

県内私立大学・大学校

沖縄国際大学	沖縄県
沖縄職業能力開発大学校	沖縄県

県外私立大学・大学校

日本経済大学	福岡県
日本工業大学	埼玉県
朝日大学	岐阜県
職業能力開発総合大学校	東京都

県内専門学校・各種学校

沖縄みらいAI&IT専門学校	沖縄県
沖縄リゾート&スポーツ専門学校	沖縄県
沖縄こども専門学校	沖縄県
専門学校ITカレッジ沖縄	沖縄県
エルケア医療保育専門学校	沖縄県
浦添職業能力開発校	沖縄県

県外専門学校

仙台ECO動物海洋専門学校	宮城県
日本工学院八王子専門学校	東京都
専門学校日産横浜自動車大学校	神奈川県
京都デザイン&テクノロジー専門学校	京都府
専門学校HAL大阪	大阪府
神戸電子専門学校	兵庫県
小井手ファッションビューティー専門学校	広島県
福岡リゾート&スポーツ専門学校	福岡県
専門学校麻生工科自動車大学校	福岡県
九州医療スポーツ専門学校	福岡県
ASOポップカルチャー専門学校	福岡県
ハリウッドワールド美容専門学校	福岡県

卒業生数累計

1 産業技術学校

卒業回数	卒業年月日	自動車 整備科	板金 溶接科	ラジオ・ テレビ科	被服科	計	累計
第1回	昭和44年3月 1日	24	24	25	11	84	84
第2回	昭和45年3月 1日	23	23	25	25	96	180
合 計		47	47	50	36	180	180

2 宮古工業高等学校

卒業回数	卒業年月日	科別卒業生数								卒業生数	
		機械科	自動車科		電気科		被服科			計	累計
第1回	昭和48年3月 1日	29	34		39		39			141	141
第2回	49年3月 1日	39	37		38		43			157	298
第3回	50年3月 1日	37	39		39		46			161	459
第4回	51年3月 1日	36	35		37		88			196	655
第5回	52年3月 1日	38	36		37		85			196	851
第6回	53年3月 1日	37	38		35		89			199	1050
第7回	54年3月 1日	40	39		36		90			205	1255
第8回	55年3月 1日	40	38		41		89			208	1463
第9回	56年3月 1日	36	38		40		87			201	1664
第10回	57年3月 1日	37	38		37		85			197	1861
第11回	58年3月 1日	37	35		31		86			189	2050
第12回	59年3月 1日	39	39		34		88			200	2250
第13回	60年3月 1日	39	38		36		78			191	2441
第14回	61年3月 1日	40	37		39		83			199	2640
第15回	62年3月 10日	35	31		27		85	家政科		178	2818
第16回	63年3月 8日	37	37		37		45	42		198	3016
第17回	平成 元年3月 10日	33	32		22		42	44		173	3189
第18回	2年3月 1日	39	36		38		44	42		199	3388
第19回	3年3月 1日	40	31		34		41	44	生活 情報科	190	3578
第20回	4年3月 1日	36	37		39		39	45		196	3774
第21回	5年3月 1日	37	35		37				83	192	3966
第22回	6年3月 1日	32	28		31				84	175	4141
第23回	7年3月 1日	42	33		30				74	179	4320
第24回	8年3月 1日	39	31		31				68	169	4489
第25回	9年3月 1日	36	32		24				62	154	4643
第26回	10年3月 1日	34	27		31				34	126	4769
第27回	11年3月 1日	33	29		32				38	132	4901
第28回	12年3月 1日	39	32		30				38	139	5040
第29回	13年3月 1日	38	36		37				39	150	5190
第30回	14年3月 1日	41	33		31				39	144	5334
第31回	15年3月 1日	39	30		27	電気 情報科			37	133	5467
第32回	16年3月 1日	32	35	自動車 機械システム科	34				36	137	5604
第33回	17年3月 1日	25	33			35			31	124	5728
第34回	18年3月 1日			42		39			31	112	5840
第35回	19年3月 1日			38		39			20	97	5937
第36回	20年3月 1日			30		38			29	97	6034
第37回	21年3月 1日			37		34			33	104	6138
第38回	22年3月 1日			26		35			30	91	6229
第39回	23年3月 1日			30		29			19	78	6307
第40回	24年3月 1日			30		36			25	91	6398
第41回	25年3月 1日			30		35			30	95	6493
第42回	26年3月 1日			20		22			23	65	6558
第43回	27年3月 1日			27		29			20	76	6634
第44回	28年3月 1日			25		21			25	71	6705
第45回	29年3月 1日			27		28			20	75	6780
第46回	30年3月 1日			19		19			16	54	6834
第47回	31年3月 1日			22		26			17	65	6899
第48回	令和 2年3月 1日			24		14			9	47	6946
第49回	3年3月 1日			17		17			20	54	7000
第50回	4年3月 1日			21		20			3	44	7044
第51回	5年3月 1日			21		16			12	49	7093
第52回	6年3月 1日			18		26			6	50	7143
第52回		1211	1139	504	1091	558	1372	217	1051	7143	7143

様式 1

令和6年度 学 校 保 健 計 画

学校名 沖縄県立宮古工業高等学校

保健主事 職・氏名 〃

月		4	5	6	7．8	9	1 0	1 1	1 2	1	2	3	
月の重点		健康診断を受け健康状態を把握する。 感染症の予防	疾病予防と早期発見 感染症の予防	歯と口の健康 感染症の予防	疾病の早期治療 夏休みの健康安全 感染症の予防	生活習慣の確立 スポーツと健康 感染症の予防	眼の健康保持 感染症の予防	薬物乱用防止教育 感染症の予防	世界エイズデー 冬休みの健康安全 感染症の予防	風邪・インフルエンザ [※] ・ 感染性胃腸炎予防	風邪・インフルエンザ [※] ・ 感染性胃腸炎予防	健康生活の反省 感染症の予防	
学校保健 関係行事		校医検診 身体測定	定期健康診断 (尿・結核・心電図) 歯科検診 PTA 総会 ★ SNS 講話 いじめアンケート 新入生歓迎球技大会	健康診断事後指導 ★命の安全教育について（保護者へ）	★性に関する講話 交通安全講話 救急法講習会 学校保健委員会 宮古地区秋季陸上	結核予防週間 インターンシップ（2年生） 宮古地区体育連盟新人大会	眼の愛護デー 献血教室・献血（3 年） 臨時視力測定 県高校新人大会 いじめアンケート	★薬物乱用防止教室 工業祭 防災訓練	世界エイズデー 校内ロードレース大会 学校保健委員会 交通安全講話 オープンスクール	3 学年 wax がけ 課題研究発表会 送別球技大会	学校保健委員会 1.2 年 wax がけ	次年度の計画	
保 健 管 理	対人 管理	保健調査・心臓病調査 新入生 オリエンテーション 保健だより発行	健康診断事後措置 高校総体の健康相談及び精査指示 保健だより発行 保健だより発行 喫煙の害について	疾病異常者への治療 勧告 保健だより発行 健康診断結果通知	疾病異常者の健康 相談 疾病治療勧告 保健だより発行	夏季休暇中の健康 調査 治療状況把握と健康相談 保健だより発行	臨時視力測定 保健だより発行	ロードレースに向けて の健康チェック 健康相談 保健だより	ロードレースに向けて の健康チェック 保健だより発行 飲酒の害について 食指導（肥満）	冬季休業中の健康 管理 かぜ・インフルエンザ [※] ・ 胃腸炎予防 保健だより発行	風邪・インフルエンザ [※] ・ 胃腸炎予防 保健だより発行	春季休業中の健康 管理について 保健だより発行	
	対物 管理	健康診断測定器具点検 薬品点検と管理 校内緑化事業	プール水質検査 飲料水水質検査 全体清掃	プール水質検査 飲料水水質検査 全体清掃	飲料水水質検査 ウォークラ点検 薬品点検 全体清掃	飲料水水質検査 空気・ダニ検査 全体清掃	飲料水水質検査 照度測定 全体清掃	飲料水水質検査 薬品点検 全体清掃	飲料水水質検査 全体清掃 教室内の換気	飲料水水質検査 全体清掃 教室内の換気	飲料水水質検査 全体清掃 教室内の換気	飲料水水質検査 薬品点検 全体清掃	
保 健 教 育	健 育 科	科目 保健	健康の考え方と成り立ち 私たちの健康のすがた 思春期と健康	★健康に関する意思決定 ・行動選択 ★生活習慣病とその予防 ★性への関心・欲求 と性行動 ★妊娠・出産と健康	食事と健康 運動・休養と健康 ★避妊法と人工妊娠中絶 結婚生活と健康	喫煙と健康 中高年期と健康	飲酒と健康 薬物乱用と健康 医薬品とその活用 医療サービスとその活用	感染症とその予防 ★性感染症・エイズとその 予防 保健サービスとその活用 さまざまな保健活動とその対策	欲求と適応機制 心身相関とストレス 大気汚染と健康 水質汚濁・土壌汚染と健康	★心の健康のために 環境汚染を防ぐ取り組み ごみの処理と上下水道の整備	交通事故の現状と要因 交通事故を防ぐために 安全を守る活動	★応急手当の意義とその基本 日常的な応急手当 働くことと健康	★心肺蘇生法の原理と 行い方 働く人の健康づくり
		関連 教科	生涯発達の視点、青年期の課題（家庭） 生物共通性の由来（理科）	★命を育む、子どもの育つ力を知る（家庭）	★親として共に育つ（家庭） 遺伝子とDNA・ヒトの視覚と光（理科）	ホームプロジェクト（家庭） 遺伝子の動き（理科）	高齢者の心身の特徴（家庭） 生物の体内環境（理科）	食生活について考える（家庭） 体内環境を維持するしくみ（理科）	食生活の安全と衛生（家庭） 生体制御（理科）	調理の基礎（家庭）	生涯の健康を見通した食事計画（家庭）	食生活の課題、健康な住生活（家庭）	これからの消費生活と環境（家庭）
		総合 的	3 年課題研究	3 年課題研究	3 年課題研究	3 年課題研究	3 年課題研究	3 年課題研究	3 年課題研究	3 年課題研究	3 年課題研究	3 年課題研究発表	3 年課題研究発表
	特別 活動	HR 活動	健康診断事前指導 朝食の重要性	健康診断事前指導 未検診者の指導 喫煙の害について	歯と口の健康	夏休みの生活安全 飲酒・喫煙の害	生活リズムの確立 結核の予防	眼の愛護指導	★薬物乱用防止	飲酒・喫煙の害 ★統一 LHR（性・エイズ）	冬休みの保健安全 風邪・インフルエンザ [※] ・ 胃腸炎予防と対策	風邪・インフルエンザ [※] ・ 胃腸炎予防と対策	健康生活のまとめ
生徒 会		保健委員会発足 朝食の重要性	環境美化活動	生徒保健委員会	夏休みの保健安全	環境美化活動	環境美化活動 花いっぱい活動	環境美化活動 生徒保健委員会	環境美化活動	送別球技大会 健康観察チェック	環境美化活動	本年度の反省と評価	
個別・ 日常指導		健康診断の受け方 保健室利用の仕方	望ましい生活リズム 心身の健康	歯の衛生習慣について考える。	夏期における心身の健康	生活リズムを整える	眼について考える。 コンタクトレンズの使用について	薬の使用について考える。 感染症の予防	感染症の予防 手洗い、うがい 生活リズムを整える。	感染症の予防 手洗い、うがい 自身の健康観察チェック	感染症の予防 手洗い、うがい 自身の健康観察チェック	健康生活のまとめ	
組織活動		衛生委員会 環境保健部会	衛生委員会 環境保健部会 PTA 総会	衛生委員会 環境保健部会	衛生委員会 環境保健部会 学校保健委員会	衛生委員会 環境保健部会	衛生委員会 環境保健部会	衛生委員会 環境保健部会	衛生委員会 環境保健部会 学校保健委員会	衛生委員会 環境保健部会	衛生委員会 環境保健部会	衛生委員会 環境保健部会 学校保健委員会	

※「生命(いのち)の安全教育」を実施する教科等には「★」を付ける。

様式 2 (高等学校用)

令和6年度 学校安全計画（高等学校）

学校名 沖縄県立宮古工業高等学校

[illegible]

〔X〕 学校防災計画

1. 防火管理委員会

委員名	職 名	氏 名	委員名	職 名	氏 名
委員長	校 長		委 員	生徒支援部主任	
副委員長	教 頭		〃	自動車機械	
	事 務 長			システム科主任	
委 員	保健主事		〃	電気情報科主任	
〃	教務主任		〃	生活情報科主任	

2. 防火担当責任者

防火管理者	防火担当責任者		火 元 責 任 者	
教頭	管 理 棟	事務長	職 員 室	
			保 健 室	
			校 長 室	
			会 議 室	
			事 務 室	
			進路指導室	
			教育相談室	
	体 育 館	体育主任	体 育 館	
	普通教室棟A	1 学年主任	理 科 室	
			1 - 1	
			1 - 2	
			1 - 3	
		2 学年主任	2 - 1	
			2 - 2	
			2 - 3	
			生徒支援室	
	普通教室棟B	図書視聴覚主任 (1 F) 3 学年主任	選 択 教 室 D	
			図 書 館	
			視 聴 覚 室	
			生活情報科情報処理室	
			音 楽 室	
			3 - 1	
			3 - 2	
			3 - 3	
			選 択 教 室 A	
			選 択 教 室 B	
			選 択 教 室 C	

3. 実習教室火気取締責任者

自動車機械システム科					
実習室		責任者		実習室	責任者
機械システム棟自動車	機械工作実習室		実習棟 A	課題研究室	
	溶接実習室			溶接実習室	
	材料試験実習室			自動車整備実習室	
	職員室				
	手仕上げ実習室		自動車実習棟 B	模型室	
	課題研究実習室			車検実習室	
	F A 実習室			電気実習室	
	N C 工作実習室			シャーン実習室	
	C A D 実習室			塗装室	
	機械システム講義室			燃料倉庫及危険物取扱	
自動車	講義室			エンジン性能試験室	
	視聴覚室			コンピュータ室	
	準備室			自動車講義室	
				エンジン実習室	
電気情報科			生活情報科		
実習室		責任者	実習室		責任者
電気機器実習室			被服実習室 (A)		
電気工作実習室			被服実習室 (B)		
電気計測実習室			調理実習室 (A)		
電気基礎講座室			調理実習室 (B)		
F A 実習室			デザイン実習室		
C A D 実習室			家庭経営室		
デジタルコンテンツ実習室			織物実習室		
デジタル通信実習室			保育実習室		
電子技術実習室			調理準備室		
電力技術実習室			生活情報科情報処理室		
マルチメディア実習室			生活情報科職員室		
電気情報科職員室					

4. 防災係

防災係 建物内外の整理整頓班	
火気使用設備検査班	
電気設備検査班	
消防用設備等検査班	
非常持出し物の整理班	
危険物の整理班	

5. 自衛消防組織

隊長		係別	隊 員 名	任 務
自 衛 消 防 隊 長 ・ 校 長	副 隊 長 ・ 教 頭 ・ 事 務 長	指 揮		・指揮及び隊長の補佐に当たる
		通報連絡係		・消防機関に対する通報 その確認に当たる。 ・校内への出火報知。
		避難誘導班		・避難開始の指示命令。 ・非常口の解放。 ・障害となる物品の除去 ・未避難者の確認及び本部へ報告
		防護安全班		・火気・危険物等の安全措置に に当たる。
		救 護 班 搬 出 班		・応急救護所の設置。 ・負傷者の応急処置。 ・非常持出し物の搬出
		初期消火班		・消防用設備等による 初期消火

〔XI〕年間行事計画

令和6年度

日	曜	4月	曜	5月	曜	6月
1	月	人権の日	水	3学年進路集会(LHR) 1学年OPENアカウン ト配布・Teamsログイン方法説明会(LHR)	土	県高校総合体育大会(～4日)
2	火		木	新入生歓迎球技大会	日	
3	水		金	憲法記念日	月	人権の日 40分授業 3者面談①
4	木		土	みどりの日	火	40分授業 3者面談②
5	金		日	こどもの日	水	40分授業 3者面談③
6	土		月	振替休日	木	40分授業 3者面談④
7	日		火	振替休日(PTA総会)	金	40分授業 3者面談⑤
8	月	赴任式 始業式 入学式	水	心電図・胸部X線検査(1年:5・6校時)	土	
9	火	45分授業 各学年オリエンテーション①	木	宮古地区進路ガイダンス(全学年・午後)	日	
10	水	凡事徹底の日 45分授業 各学年オリエンテーション②	金		月	40分授業 3者面談⑥
11	木	45分授業 各学年オリエンテーション③ 追試説明会	土	PTA総会・授業参観 月の授業	火	40分授業 3者面談⑦
12	金	身体測定(1・2校時)	日		水	40分授業 3者面談⑧
13	土		月		木	40分授業 3者面談⑨
14	日		火	尿検査(～16日)	金	40分授業 3者面談⑩
15	月	校医検診①(5・6校時)	水	1学年累計選択ガイダンス(LHR)	土	おきなわ地域教育の日
16	火		木		日	家庭の日
17	水	部活動紹介(LHR) 追試説明会(放課後)	金	少年を守る日	月	
18	木	HR役員任命式	土	おきなわ地域教育の日 県総合体育大会(ボクシング競技:～21日)	火	
19	金	少年を守る日	日	家庭の日	水	平和教育特設授業(LHR)
20	土		月		木	尿検査2次①
21	日		火	歯科検診(1・2校時)	金	少年をまもる日 尿検査2次②
22	月	校医検診②(5・6校時)	水	歯科検診(1・2校時) 生徒総会(LHR)	土	
23	火		木	歯科検診(1・2校時)	日	慰霊の日
24	水	進路希望調査(LHR) 第1回追試①	金		月	テスト週間①
25	木	第1回追試②	土		火	テスト週間②
26	金	宮古地区夏季総合体育大会 陸上競技選手権大会	日	第二種電気工事士上期学科試験	水	テスト週間③ 1・2年選択科目説明会(LHR)
27	土		月		木	テスト週間④
28	日		火		金	テスト週間⑤
29	月	昭和の日	水	選手推戴式(LHR)	土	
30	火	第1回追試③	木		日	
31			金	県高校総合体育大会開会式		
備考						ものづくりコンテスト沖縄県大会(電気工事競技、 溶接部門競技、旋盤部門競技)

日	曜	7月	曜	8月	曜	9月
1	月	人権の日 求人票公開日 4・5・6の授業	木	人権の日	日	
2	火	4・5・6の授業	金		月	2学期始業式 HR役員任命式
3	水	4・5・6の授業 凡事徹底の日	土		火	
4	木		日		水	凡事徹底の日 月の授業
5	金	3学年進路マナー講座	月		木	
6	土		火		金	
7	日	オープンスクール①	水	学校閉庁日1	土	
8	月		木	学校閉庁日2	日	
9	火		金	学校閉庁日3	月	
10	水	2学期HR役員選出(LHR)	土		火	
11	木	高校生代表者会議 ちゅらマナーアップフォーラム	日	山の日	水	
12	金	振替休日(オープンスクール)	月	振替休日	木	
13	土		火		金	
14	日		水		土	
15	月	海の日	木		日	家庭の日
16	火		金	少年をまもる日 旧盆(ウンケー)	月	敬老の日 就職面接開始日
17	水	交通安全講話(LHR)	土		火	
18	木		日	家庭の日 旧盆(ウークイ)	水	2学年インターンシップ① 月の授業
19	金	1学期終業式 第2回追試① 少年をまもる日	月		木	2学年インターンシップ②
20	土	夏季休業(～8月31日) 第二種電気工事士上期技能試験①	火		金	2学年インターンシップ③ 少年をまもる日
21	日	家庭の日 第二種電気工事士上期技能試験②	水		土	
22	月	第2回追試②	木		日	秋分の日
23	火	第2回追試③ リーダー研修会1日目	金		月	振替休日
24	水	リーダー研修会2日目	土		火	月の授業
25	木		日		水	
26	金		月		木	体験入学
27	土		火		金	
28	日		水		土	
29	月		木		日	
30	火		金		月	
31	水		土			
備考			履歴書指導、面接指導		被服製作講習会②(生活情報科) 高校野球秋季大会激励式 英語能力判定テスト(2学年) スターリングテクノロジー沖縄県大会	

日	曜	10月	曜	11月	曜	12月
1	火	人権の日	金	第2回基礎力診断テスト(1・2年:1～4校時) 防災訓練(5・6校時) 人権の日	日	
2	水	凡事徹底の日	土		月	4・5・6の授業 人権の日
3	木		日	文化の日	火	4・5・6の授業
4	金		月	振替休日	水	4・5・6の授業 凡事徹底の日 3学期HR役員選出(LHR)
5	土		火	振替休日(工業祭)	木	
6	日		水	月の授業 凡事徹底の日	金	
7	月		木		土	
8	火		金	類型希望〆切(1年)	日	オープンスクール②
9	水	献血教室(3年LHR)	土	工業祭①	月	
10	木		日	工業祭②	火	
11	金		月	振替休日(工業祭)	水	
12	土		火		木	午前40分授業 校内ロードレース大会(午後)
13	日		水	薬物乱用防止講話(LHR)	金	振替休日(オープンスクール)
14	月	スポーツの日	木	宮古地区進路ガイダンス(1・2年)	土	県新人体育大会(バレーボール:～17日)
15	火	第3回追試①	金	第28回高校生美ら産フェア(～16日) 少年をまもる日	日	家庭の日
16	水	第3回追試② 部活動激励式(LHR)	土		月	
17	木	第3回追試③ 月の授業	日	家庭の日	火	
18	金	少年をまもる日	月		水	交通安全講話(LHR)
19	土		火		木	弁論大会
20	日	家庭の日	水		金	少年をまもる日 ※校内ロードレース大会予備日
21	月		木		土	
22	火	芸術鑑賞(午後)	金		日	
23	水	3学年献血(昼食後～6校時)	土	勤労感謝の日	月	
24	木		日		火	類型決定通知(1年)
25	金		月	テスト週間①	水	2学期終業式
26	土	県高校新人体育大会(～29日)	火	テスト週間②	木	冬季休業日(～1月5日)
27	日	第二種電気工事士下期筆記試験	水	テスト週間③ 生徒会長選挙	金	仕事納め
28	月		木	テスト週間④	土	
29	火		金	テスト週間⑤	日	年末年始休(～1月3日)
30	水		土		月	
31	木				火	
備考		いじめアンケート インターンシップ事後指導(2学年) テーブルマナー講習会(3年生活情報科)		沖縄県広域地震・津波避難訓練 2級電気施工管理技術検定(筆記)		第二種電気工事士下期技能試験 第34回沖縄県高等学校自動車整備技術コンテスト

日	曜	1月	曜	2月	曜	3月
1	水	元日	土		土	県立高校卒業式
2	木		日		日	
3	金		月	人権の日	月	入試会場設営 全体清掃 人権の日
4	土		火		火	県立高校入学者選抜学力検査1日目
5	日		水	凡事徹底の日	水	県立高校入学者選抜学力検査2日目
6	月	3学期始業式 人権の日 HR役員・生徒会役員任命式	木	3年現年度追試①	木	
7	火		金	3年現年度追試②	金	
8	水	第4回追試① 凡事徹底の日	土		土	
9	木	第4回追試②	日		日	
10	金	第4回追試③	月	1・2学年テスト週間①	月	
11	土		火	建国記念の日	火	
12	日		水	1・2学年テスト週間②	水	
13	月	成人の日	木	1・2学年テスト週間③	木	
14	火		金	40分授業(1～5校時)	金	
15	水		土	宮古地区新人駅伝競走大会	土	
16	木		日	家庭の日	日	家庭の日
17	金	少年をまもる日	月	1・2学年テスト週間④	月	
18	土		火	1・2学年テスト週間⑤	火	県立高校合格発表
19	日	家庭の日	水	1・2・3の授業	水	修了式・離任式 少年をまもる日
20	月	3学年テスト週間①	木	1・2・3の授業	木	春分の日
21	火	3学年テスト週間②	金	1・2・3の授業 少年をまもる日	金	
22	水	3学年テスト週間③	土		土	
23	木	3学年テスト週間④	日	天皇誕生日	日	
24	金	3学年テスト週間⑤	月	振替休日	月	
25	土		火	振替休日(卒業式)	火	
26	日		水		水	
27	月	40分授業	木	1・2学年WAX掛け 3学年出校日	木	
28	火	40分授業	金	卒業式会場設営(午前) 卒業式リハーサル(午後)	金	入学内定者オリエンテーション
29	水	40分授業 県立高校特色選抜・一般選抜出願(～2/4)			土	
30	木	3学年WAX掛け			日	
31	金	送別球技大会			月	
備考		3年対象消費者(年金)講話		第3回英語検定(2次試験)		

校 歌

作詞 池村 恵祐

作曲 本村 浩一

た い へ い ぎ ん - の そ ら - は れ て
あ さ ひ か が や - く ふ た - え こ し
せ い き み な ぎ る お か の え に さ ん ぎ ょ う ぎ じ ゅ つ か い は つ の り そ
う も た か く そ び え た つ あ -
せ い し ん の わ が ほ こ う

一、太平山の空晴れて
朝日輝く二重越し

正気みなぎる丘の上に
産業技術開発の
理想も高くそびえ立つ
あ、清新の我が母校

二、緑色映ゆ学園に
師弟を結ぶ敬愛の

心のはなを咲かせつゝ
真理をきわめ技を練り
日ごとの教え一筋に
のびゆく力日にあたら

三、学びや高くひるがえる
自主創造の旗じるし

あおぐ瞳も輝きて
郷土の明日を担い立つ
尊き使命双肩に
おおしく進む我が母校